

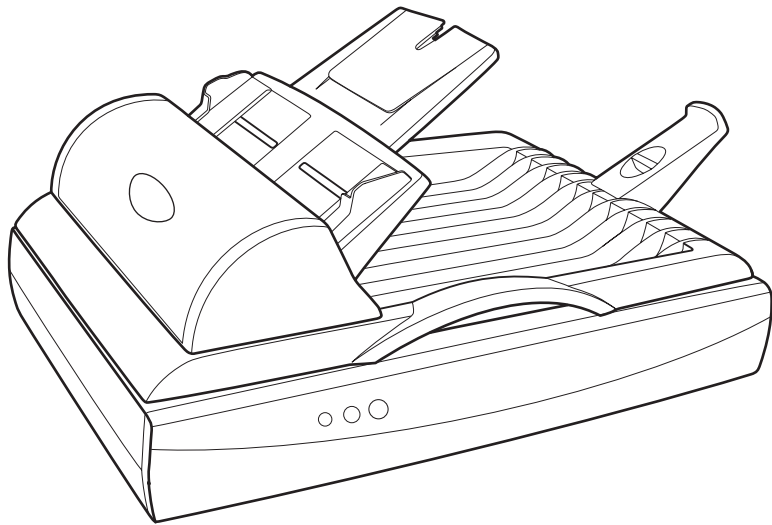
P3PC-E717-01

カラーイメージスキャナ

ScanSnap!TM

fi-4010CU

取扱説明書



FUJITSU

はじめに



スキャンスナップ
このたびは、ScanSnap fi-4010CU カラーイメージスキャナをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ScanSnap fi-4010CU は、書籍や名刺の整理に役立つ、簡単・便利なスキャナ装置です。

ScanSnap fi-4010CU には、次のような特長があります。

パソコン画面に表示される読み取りボタンを押すだけで、紙をPDF化できます！

机の上にたまっている書類を、PDF化してパソコンで管理・保管できます。同梱の Adobe® Acrobat® を使えば、表示・編集も自由自在です。

PDF ファイルは、印刷したり、電子メールに添付して配布したりするにも便利です。

また、ScanSnap fi-4010CU は、カラー原稿 / 白黒原稿を自動識別して読み取ることができるので、カラー / 白黒混在の原稿を読み取る場合にファイルサイズを小さくすることができます。

PDF 化した書類はイメージデータとして保存されます。

名刺の整理が簡単！

添付の「名刺ファイリング OCR」を使えば、名刺を簡単にファイルでき、OCR 機能により検索することもできます。

本書は、ScanSnap fi-4010CU の取り扱いかた、および基本的な使いかたについて説明しています。ご使用の際には、本書をお読みになり、ScanSnap fi-4010CU を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の登録商標です。

ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。



いつも地球を見守っている

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネ化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。

詳細は富士通ホームページ「環境のコーナー」をご参照ください。

<http://eco.fujitsu.com/eco.html>

複製についてのご注意

紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体の発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となります。処罰の対象となりますので、おやめください。

紙幣などの偽造防止について

紙幣、有価証券などをスキャナを使用してプリンタで不正に印刷すると、その印刷物の使用の如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条など

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

著作権について

書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のその他、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。

海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

製造・販売元

株式会社 PFU

〒212-8563

神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL: 044-540-4538

2003年 9月 初版



お願い

- ・ 本書を無断で他に転載しないようお願いします。
- ・ 本書は予告なしに変更されることがあります。

All Rights Reserved, Copyright © PFU LIMITED 2003

本書で使用している警告表示について

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないための警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

記号	説明
	この記号は、正しく使用しない場合、死亡する、または重傷を負うことがあり得ることを示しています。
	この記号は、正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、当該製品自体またはその他の使用者などの財産に損害が生じる危険性があることを示しています。

安全上のご注意

本書には、ScanSnap fi-4010CU を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap fi-4010CU をお使いになる前に、本書をよくお読みになり、理解された上で ScanSnap fi-4010CU をお使いください。

また、本書は、ScanSnap fi-4010CU をご使用中に、いつでも参照できるように大切に保管してください。

本装置に関する重要な警告事項は以下のとおりです。本装置を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

電源についてのご注意



濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

故障の処置をおこなう場合は、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

AC アダプタをコンセントから抜かずに故障の処理をおこなうと、感電の原因となることがあります。

AC アダプタは、交流 100V、15A 専用コンセント以外には差し込まないでください。たこ足配線をしないでください。

火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。

電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。

必ずスキャナに付属の電源コード（ACアダプタ）をお使いください。延長コードは使わないでください。

異常な発熱や火災の原因となります。

電源コードやACアダプタが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。修理には、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

ACアダプタやコンセントにホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。

そのまま使用すると、火災の原因となります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、ACアダプタをコンセントから抜いてください。その後、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

- スキャナから発煙したり、スキャナの外側が異常に熱くなった場合
- 異常な音がする場合
- スキャナの内部に水が入った場合

そのまま使用すると、発火の原因となります。

ACアダプタは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

差し込みが不十分だと、火災や故障の原因となることがあります。

長時間スキャナを使用しないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

長い期間差し込んだまま放置すると、火災や感電の原因となることがあります。

ACアダプタをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

複写機やシュレツダのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。

1 ヶ月に一度は、次のような点検をしてください。

- AC アダプタが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
- AC アダプタに異常な発熱、サビおよび曲がりなどはありませんか。

AC アダプタやコンセントに細かいホコリがついていませんか。

- 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

異常がある場合は、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

設置および移動時のご注意

⚠ 警告

高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には、スキャナを設置しないでください。

火災や感電の原因となります。

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には、スキャナを設置しないでください。

火災の原因となります。

風呂場、シャワー室などの水場で使用しないでください。

火災や感電の原因となります。

スキャナを移動する場合は、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となったり、本スキャナが落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

本装置は日本国内専用です。海外などで使用すると火災や感電の原因になる場合があります。

注意

振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

装置の上に重いものを置いたり、装置の上で作業したりしないでください。

直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。

高温によってカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、スキャナ内部が高温となり、火災の原因となることがあります。

強い磁気やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。

静電気が発生すると、誤作動の原因になります。

床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。

スキャナを移動したり保管したりする前に、ロックスイッチを必ず出荷時位置（ロック側）に設定してください。

スキャナ使用上のご注意

警告

スキャナの上に花瓶、植木鉢、コップなどの水の入った容器を置かないでください。

水がこぼれた場合、火災や感電の原因となります。

スキャナの上に金属類を置かないでください。

隙間などから内部にクリップやステープラーの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、スキャナ内部がショートし、火災や感電の原因となります。

スキャナに水をかけたり、濡らしたりしないでください。

火災や感電の原因となります。

開口部（給紙口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、押し込んだりしないでください。

火災や感電の原因となります。

異物（金属片、水、液体など）が内部に入った場合は、ただちに、ACアダプタをコンセントから抜いてください。その後、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

スキャナを落したり、カバーなどを破壊した場合は、ACアダプタをコンセントから抜いてください。その後、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

スキャナを改造したり、部品を変更して使用しないでください。

ケガや感電・火災の原因となります。

注意

スキャナの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。

引火の原因となることがあります。

機器の開口部（給紙口など）をふさがしないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

使用中の機器は布などでおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、火災の原因となることがあります。

蛍光灯を見つめないでください。

つまった原稿を取り除いたり故障処置をおこなうときは、鋭利な部分に触れないよう注意してください。

ケガをすることがあります。

機器が動作中は、給紙口や排紙口に手を触れないようにしてください。

ケガをすることがあります。

つまった原稿を取り除いたり故障処置をおこなうときは、ネクタイやネックレスなどがスキャナ内部に巻き込まれないように注意してください。

ケーブルの接続は本書をよく読み、接続に間違いがないようにしてください。

誤った接続状態で使用すると、スキャナ本体および周辺機器が故障する原因となることがあります。

エアスプレーを使用しないでください。

清掃の際にエアスプレーを使用すると、ホコリなどが装置内に浸入して故障や装置異常の原因になる場合があります。

事業所系の使用済製品の引取りとリサイクルについてのお願い

- ・ この製品の所有権が事業主の場合には、使用済後に廃棄される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄するにはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。
- ・ 製品所有者が当社に廃棄を依頼される場合には、当社と連携している物流会社（産業廃棄物収集運搬許可業者）にて引取りをおこないますので、その際には、「PFU ライフビジネス株式会社 首都圏リサイクルセンター」(電話 0467-70-7290) へお問い合わせをお願い致します。
- ・ 当社では、サイクルシステムを構築し、リサイクルセンターで使用済製品の解体、分別処理により、部品の再使用や材料へのリサイクルをおこなっています。

水銀使用について

本製品のランプには水銀が使用されています。危険防止のために下記の事項を厳守してください。

- ・ 口に入れないでください。
本製品の水銀が体内に入ると危険です。
- ・ 気体や粉末、液体にしないでください。
本製品を焼いたり、砕いたり、科学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。
- ・ 廃棄する場合は、関係国内法及び貴社廃棄物処理規定にしたがってください。本製品を廃棄する場合は、一般産業廃棄物や家庭用廃棄物とは別にしてください。

使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、装置本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任において使用していただきます。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、株式会社 PFU では一切責任を負いかねます。

また、本製品の障害の保証範囲は、いかなる場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品にて提供される添付ソフトウェアおよび本製品用として株式会社 PFU より提供されるアップデート用添付ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

本書の読み方

本書は、パソコンの初心者の方を対象に説明しています。

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第1章 お使いになる前に

本体と付属品、および ScanSnap fi-4010CU の各部の名称について説明しています。

第2章 ScanSnap fi-4010CU の接続方法

ScanSnap fi-4010CU の接続方法について説明しています。

第3章 ScanSnap fi-4010CU を使ってみましょう

ScanSnap fi-4010CU の操作方法について説明しています。

第4章 アンインストールするときは

添付プログラムのアンインストール方法について説明しています。

第5章 困ったときには

原稿づまりの処理方法、トラブルの対処方法、および消耗品 / 定期交換部品の交換方法について説明しています。

第6章 清掃方法

ScanSnap fi-4010CU の清掃方法について説明しています。

なお、付録では、設置諸元について記載しています。

ScanSnap fi-4010CU の操作を理解いただくためには、第1章から第3章までを順にお読みください。





添付プログラムのアンインストール方法が知りたいときは、第4章をお読みください。

トラブルが起きたときの対処方法が知りたいときは、第 5 章をお読みください。

ScanSnap fi-4010CU の清掃方法が知りたいときは、第 6 章をお読みください。

本書で使用している記号について

本書では、警告表示とは別に、説明中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
まって! 	特に注意が必要な事項が書かれています。必ずお読みください。
ヒント 	操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。
操作 	ScanSnap fi-4010CU での操作の手順について書かれています。
操作 	パソコンでの操作の手順について書かれています。

商標の表記について

本書では、次の用語について省略して記述しています。

Windows[®] 98 : Microsoft[®] Windows[®] 98 operating system 日本語版

Windows[®] Me : Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition operating system 日本語版

Windows[®] 2000 : Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional operating system 日本語版

Windows[®] XP : Microsoft[®] Windows[®] XP Professional operating system 日本語版


Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition operating system 日本語版

Adobe[®] Acrobat[®] 6.0: Adobe[®] Acrobat[®] 6.0 Standard 日本語版

本書に記載されている画面について

画面は改善のために予告なし変更することがあります、表示された画面が、本書に記載している画面と異なる場合は対象ソフトウェアの取扱説明書を参考にして、実際の画面に従って操作してください。

目次



第 1 章	お使いになる前に	1
1.1	本体と付属品を確認してください	2
1.2	各部の名称	3
	前面	3
	背面	4
	フラットベッド	4
第 2 章	ScanSnap fi-4010CU の接続方法	5
2.1	インストールします	7
	インストールする前に	7
	Adobe® Acrobat® をインストールします	9
	添付プログラムをインストールします	13
2.2	ScanSnap fi-4010CU とパソコンを接続します	27
	ロックを解除します	28
	原稿サポートと原稿ストッパを取り付けます	29
	各種ケーブル類を接続します	30
第 3 章	ScanSnap fi-4010CU を使って みましょう	37
3.1	操作の流れ	38
3.2	原稿のセット方法	41
	原稿サポート (ADF) に原稿をセットする場合	42
	フラットベッドに原稿をセットする場合	45

3.3	原稿サポート (ADF) から読み取りできる原稿.....	49
3.4	原稿の読み取り方法.....	52
3.5	読み取り設定を変更するには.....	58
3.6	読み取りボタンを非表示にするには.....	75
	読み取りボタンを常に手前に表示します	78
	読み取りボタンのタイトルバーを非表示にします	79
	読み取りボタンを移動させます	80
3.7	名刺の読み取り方法.....	81
	名刺を読み取ります	82
3.8	PDF Thumbnail View の使い方	90
	PDF Thumbnail View を起動します	90
	PDF ファイルをサムネイル表示します	92

第 4 章 アンインストールするときは **95**

4.1	添付プログラムをアンインストールするときは.....	96
-----	----------------------------	----

第 5 章 困ったときには **99**

5.1	原稿づまりの処理.....	100
5.2	トラブルと対処	102
	エラーメッセージについて	105
5.3	消耗品 / 定期交換部品	111
	消耗品 / 定期交換部品の番号と交換周期	111
	パッドユニットの交換	113

第 6 章 清掃方法 **119**

6.1	装置表面および原稿サポートの清掃.....	120
6.2	自動給紙部の清掃.....	121

付録 A 設置諸元	125
索引	127
修理・問合せについて	131

第 1 章

お使いになる前に

1

この章では、ScanSnap fi-4010CU をお使いになる前に必要な準備について説明しています。

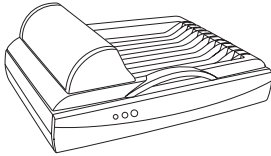






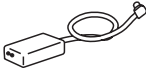



1.1 本体と付属品を確認してください 2

1.2 各部の名称 3

1.1 本体と付属品を確認してください

次のものがすべてそろっているかを確認してください。万一、足りないものや不良品がありましたら、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターまでご連絡ください。(133 ページ)

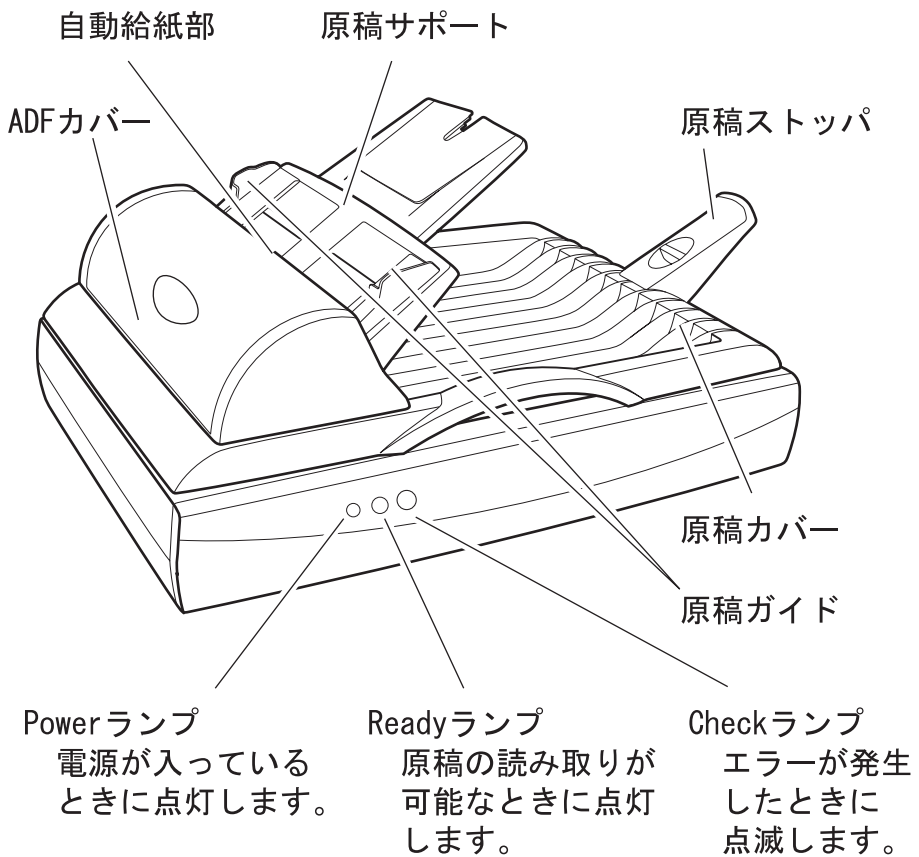
なお、本体と付属品はていねいにお取り扱いください。

本体と付属品		
スキャナ本体 	セットアップ CD-ROM (1 枚) 	Adobe® Acrobat® 6.0 Standard 日本語版 CD-ROM (1 枚) 
原稿ストップ (1 個) 	原稿サポート A (1 個) 	原稿サポート B (1 個) 
USB ケーブル (1.8m, 1 本) 	AC アダプタ (1 個) 	電源ケーブル (1 本) 
取扱説明書 (1 冊) 	黒紙 (1 枚) 	お客様登録カード 保証書 開封契約書

1.2 各部の名称

ScanSnap fi-4010CU の各部の名称について説明します。

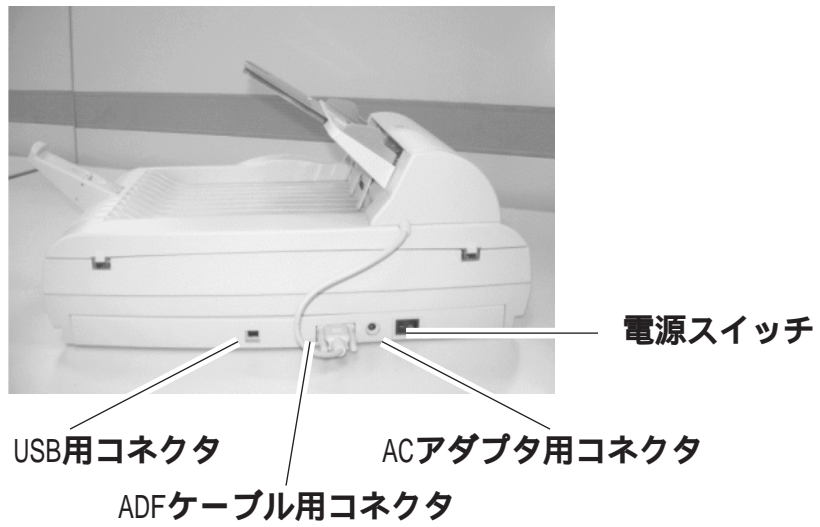
前面



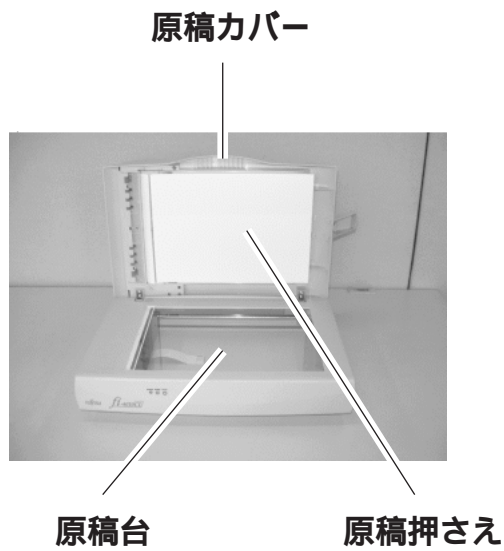
1

お使いになる前に

背面



フラットベッド



第 2 章

ScanSnap fi-4010CU の接続方法

2

この章では、ScanSnap fi-4010CU をパソコン本体に接続する方法について説明します。

まず ScanSnap fi-4010CU のプログラム（Adobe® Acrobat®、名刺ファイリング OCR、ScanSnap fi-4010CU Driver）をパソコンにインストールして、その後で ScanSnap fi-4010CU をパソコンに接続します。



必ず、ScanSnap fi-4010CU Driver をインストールしてから、ScanSnap fi-4010CU をパソコンに接続してください。

ScanSnap fi-4010CU Driver をインストールする前に、ScanSnap fi-4010CU を接続すると、ScanSnap fi-4010CU が正常に動作しません。

また、お使いのパソコンに旧バージョンの ScanSnap fi-4010CU Driver がインストールされている場合は、必ず、アンインストール後（96 ページ）、再起動してから、新しい ScanSnap fi-4010CU Driver をインストールしてください。

先に ScanSnap fi-4010CU を接続してしまった場合、「新しいハードウェアの追加ウィザード」（OS によって多少表現が異なります）が表示されます。この場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして、ウィザード画面を閉じ、まず ScanSnap fi-4010CU Driver をインストールしてください。

設置するために必要なスペースなどについては「付録 A 設置諸元」(125 ページ)を参照してください。

2.1 インストールします7

2.2 ScanSnap fi-4010CU とパソコンを接続します 27

2.1 インストールします

インストールとは、ScanSnap fi-4010CU を使用するために、ご使用のパソコンのハードディスクに ScanSnap fi-4010CU のプログラムファイルをコピーし、インストール先のパソコンで ScanSnap fi-4010CU を使用する環境を作ることです。

インストールする前に

インストールする前に次の準備をしてください。

1. システム条件を確認します。

ScanSnap fi-4010CU は、以下のシステム条件で動作します。

パソコン本体

- Intel® Pentium® プロセッサ 600MHz 以上を推奨
- CD-ROM ドライブ (インストール時に必要です。)
- USB ポート



キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap fi-4010CU が動作しない場合があります。市販の USB ハブをご使用になる場合は、AC アダプタを使用したタイプをご使用ください。

オペレーティングシステム

- Windows® 98
- Windows® Me
- Windows® 2000
- Windows® XP のいずれか

	Windows®98	Windows®98 Second Edition	Windows®Me	Windows®2000	Windows®XP
ScanSnap Driver					
名刺ファイリングOCR					
Adobe®Acrobat®6.0	-		-		

メモリ容量

64M バイト以上 (128M バイト以上推奨)

ディスク容量

- ScanSnap fi-4010CU Driver 10M バイト
- 名刺ファイリング OCR 100M バイト
- Adobe® Acrobat® 6.0 250M バイト

2. ScanSnap fi-4010CU がパソコンに接続されていないことを確認します。

3. パソコンを起動します。

Windows® 2000 または Windows® XP をご使用の場合は、
“ Administrator ” の権限 (Microsoft® Windows® XP Home Edition
operating system 日本語版の場合は、コンピュータの管理者権限)
を持つユーザでログオンしてください。

4. 動作しているアプリケーションをすべて終了します。

Adobe® Acrobat® をインストールします

装置に添付されている「Adobe® Acrobat® 6.0 Standard CD-ROM」から、以下の手順で Adobe® Acrobat® をインストールします。



「Adobe® Acrobat® 6.0 Standard」は、以下のオペレーティングシステム（OS）でご使用いただけます。

- Windows® 98 Second Edition
 - Windows® 2000（Service Pack 2 以降）
 - Windows® XP Professional または、Home Edition
- さらに、以下の条件が必要です。
- Internet Explorer 5.01 以降
 - 800 × 600 以上の画面解像度

なお、Windows® 98 / Widows® Me には対応しておりませんので、注意してください。

これらの OS をご使用の場合は、10 ページの手順にしたがって、Adobe® Acrobat® Reader™ をインストールしてください。

詳細は Adobe Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> へアクセスし、サポート FAQ 情報を確認ください。

（2003 年 8 月 1 日現在）





Adobe® Acrobat® は「ScanSnap fi-4010CU 取扱説明書」および、「名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド」を表示するために必要です。

また、ScanSnap fi-4010CU と連携して、読み取った画像を表示させることができます。

お使いのパソコンに、既にインストールされている場合は、あらためてインストールする必要はありません。

「添付プログラムをインストールします」(13 ページ)にお進みください。

<Windows® 98 / Windows® Me をご使用の場合>

Adobe® Acrobat® 6.0 は、Windows® 98 / Windows® Me には対応しておりません。取扱説明書を表示したり、読み取った画像 (PDF ファイル) を表示するためには、以下の手順で、添付の「Adobe® Acrobat® Reader™」をインストールしてください。

1. 添付の「セットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. [スタート] ボタンを右クリックして、「エクスプローラ」を選択します。
3. CD-ROM ドライブ下の [AcroRead] フォルダ内にある「ar505jpn.exe」のアイコンをダブルクリックします。
4. セットアップ画面が表示されますので、画面の指示にしたがってインストールします。

ただし、Adobe® Acrobat® Reader™ には、読み取った画像 (PDF ファイル) を加工・編集する機能はありません。



1. Adobe® Acrobat® 6.0 Standard CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM が自動認識され、「Adobe Acrobat 6.0 AutoPlay」の画面が表示されます。

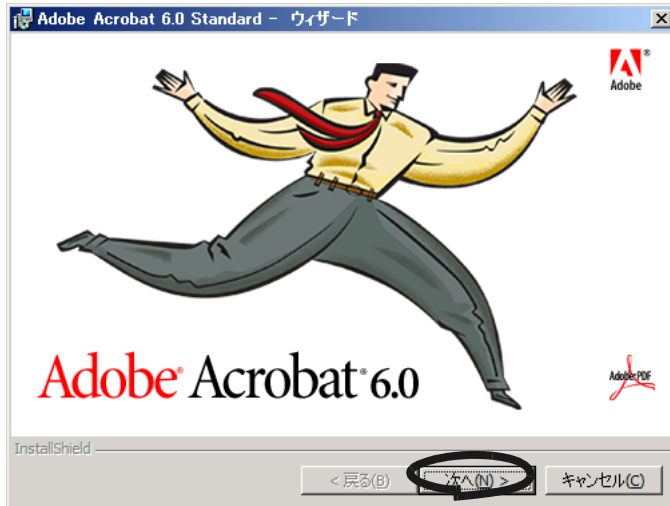


Adobe® Acrobat® 6.0 Standard CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしても「Adobe Acrobat 6.0 AutoPlay」の画面が表示されない場合は、エクスプローラで、CD-ROM ドライブの、「AutoPlay.exe」のアイコンをダブルクリックしてください。

2. 以下の画面が表示されますので、[インストール] ボタンを選択して、以下に表示される [Acrobat 6.0 Standard のインストール] ボタンをクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックします。



インストールが開始されて、セットアップ画面が表示されます。

4. セットアップ画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールをします。



Adobe® Acrobat® 6.0 のインストールの詳細については、操作 2. の画面の [お読みください] ボタンをクリックして、表示される説明をお読みください。Adobe® Acrobat® 6.0 の使い方については、「Acrobat 6.0 ヘルプ」をご参照ください。



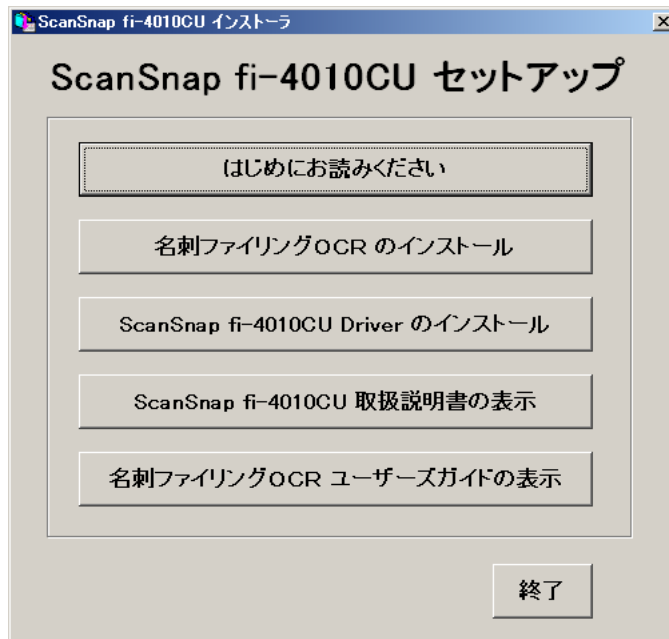
添付プログラムをインストールします

装置に添付されている「セットアップ CD-ROM」から、以下の手順で ScanSnap fi-4010CU 用の添付プログラムをインストールします。



1. 製品のセットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」が起動し、「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスが表示されます。

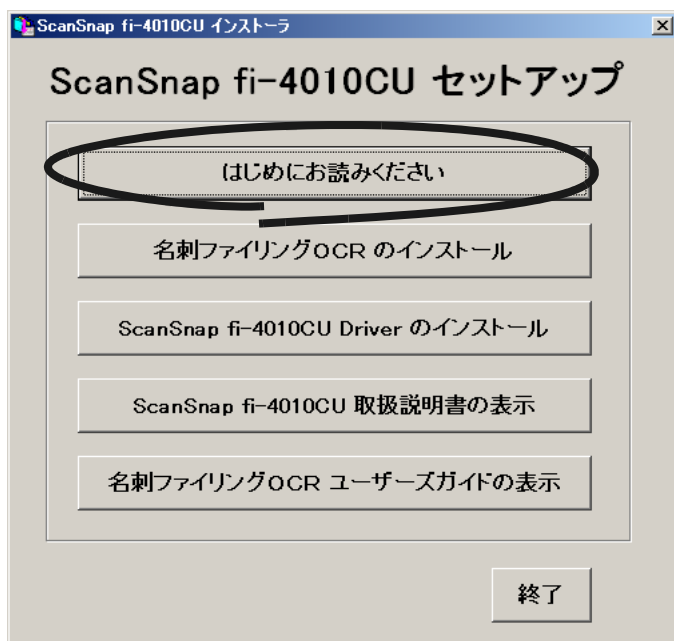




セットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしても「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスが表示されない場合は、エクスプローラでセットアップ CD-ROM をセットした CD-ROM ドライブの、「Install.exe」のアイコンをダブルクリックして「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」を起動してください。

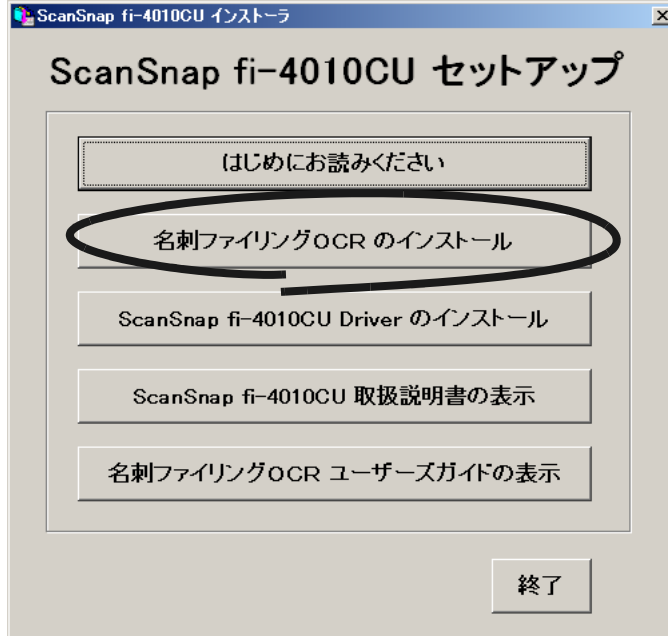
2. 「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスで、[はじめにお読みください] ボタンをクリックします。

インストールおよびアンインストールするときの注意事項、セットアップ CD-ROM の構成などについての説明が表示されます。



読み終わったら、説明を閉じてください。

3. 「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスで、[名刺ファイリング OCR のインストール] ボタンをクリックします。

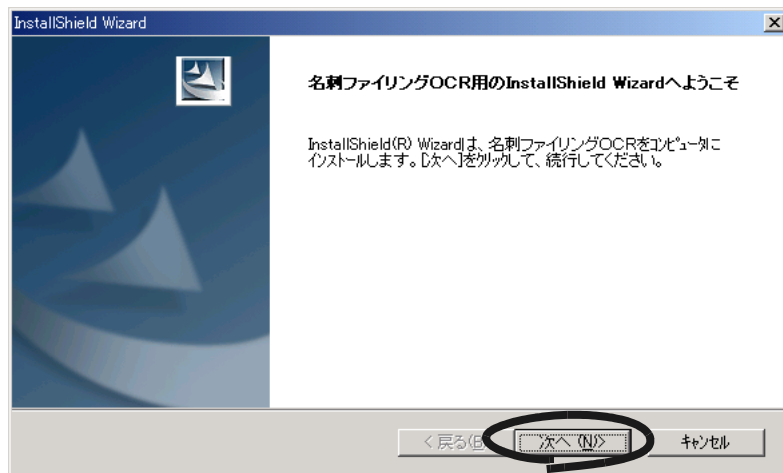


「名刺ファイリング OCR 用の InstallShield Wizard へようこそ」の画面が表示されます。



「名刺ファイリング OCR」をインストールしない場合は、操作 12. (21 ページ) にお進みください。

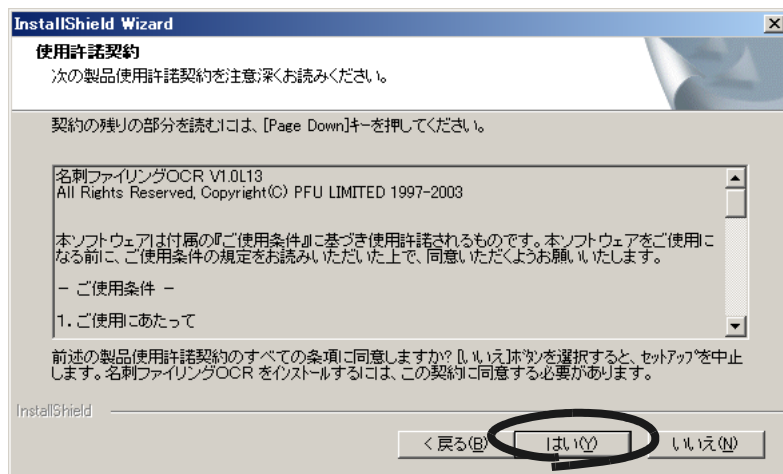
4. 「名刺ファイリング OCR 用の InstallShield Wizard へようこそ」の画面で、[次へ] ボタンをクリックします。



「使用許諾契約」の画面が表示されます。

5. 「使用許諾契約」の内容を確認し、契約に同意する場合は [はい] ボタンをクリックします。

[いいえ] ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

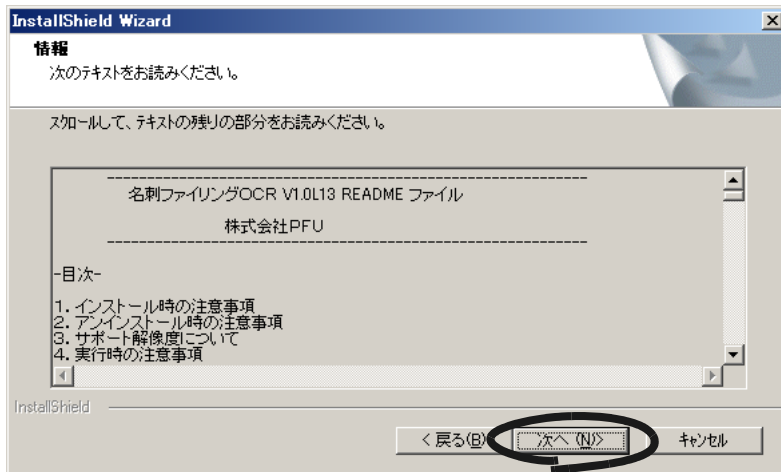


[はい] ボタンをクリックすると、「情報」の画面が表示されます。

6. 「情報」の画面で、表示される説明をお読みの上、[次へ] ボタンをクリックします。

画面に表示される README ファイルには、インストール時の注意など、本書に記載されていない留意事項や参考になる情報が記載されています。必ずお読みください。

README ファイルは、インストール後、スタートメニューから表示して読むこともできます。たとえば、名刺ファイリング OCR の README ファイルは、スタートメニューから [プログラム] - [名刺ファイリング OCR] - [お読みください] を選択して読むことができます。



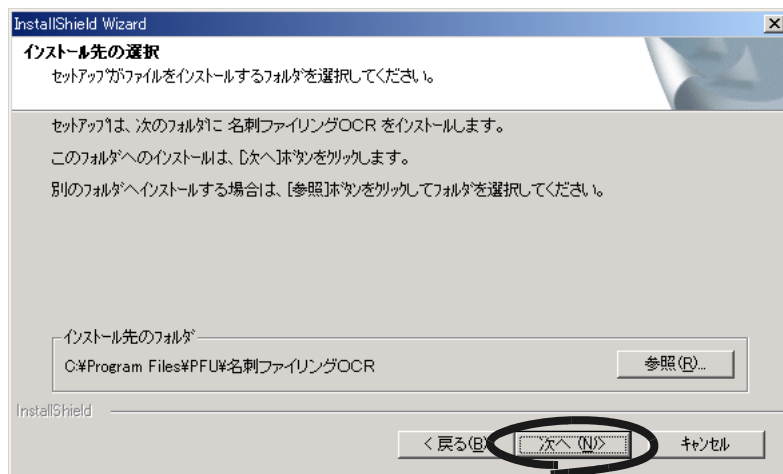
[次へ] ボタンをクリックすると、「インストール先の選択」の画面が表示されます。

7. 「インストール先の選択」の画面でインストール先を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。

表示されているフォルダにインストールする場合は [次へ] ボタンをクリックします。

通常は、インストール先のフォルダを変更する必要はありません。インストール先は、インストール先フォルダのドライブのディスク容量が少ない場合に変更してください。

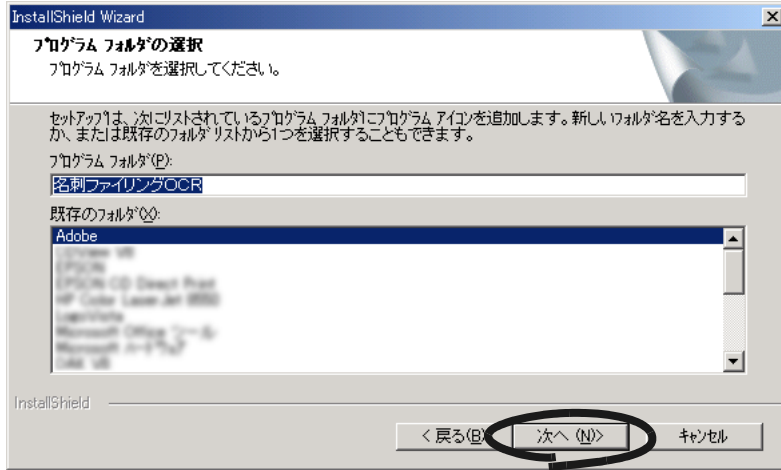
インストールするフォルダを変更する場合は、[参照] ボタンをクリックします。「ディレクトリの選択」のダイアログボックスが表示されるので、ここでインストールするフォルダを選択します。



「プログラム フォルダの選択」の画面が表示されます。

8. 「プログラム フォルダの選択」の画面で、プログラムフォルダ名を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

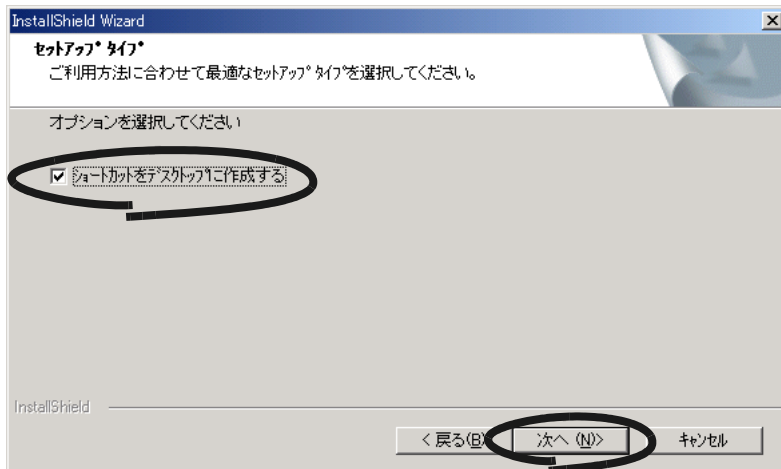
通常は、プログラムフォルダ名を変更する必要はありません。



「セットアップタイプ」の画面が表示されます。

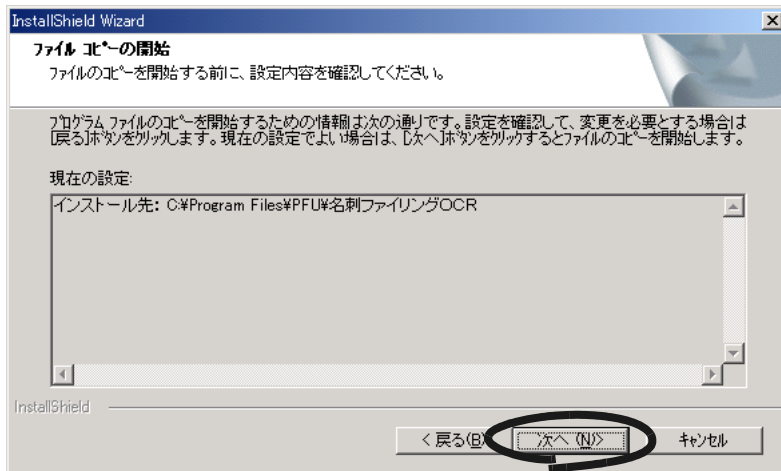
9. 「セットアップタイプ」の画面で、「名刺ファイリング OCR」のショートカットをデスクトップに作成するかどうかを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。

ショートカットをデスクトップに作成したくない場合は、選択解除します。



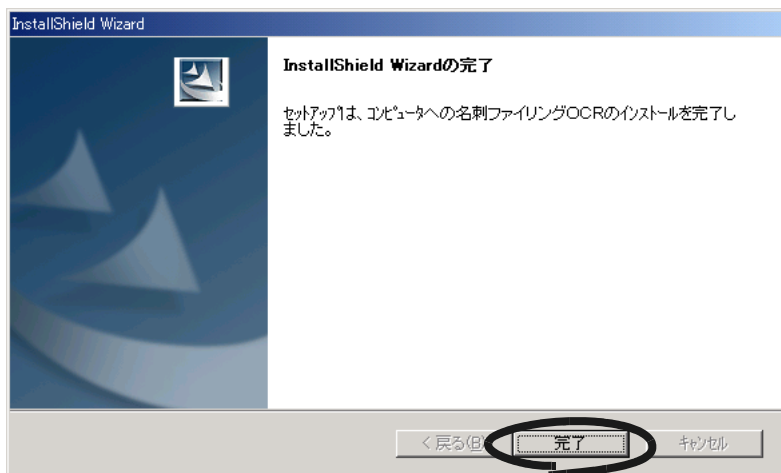
「ファイルコピーの開始」の画面が表示されます。

10. 「ファイルコピーの開始」の画面で、インストールする内容を
確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



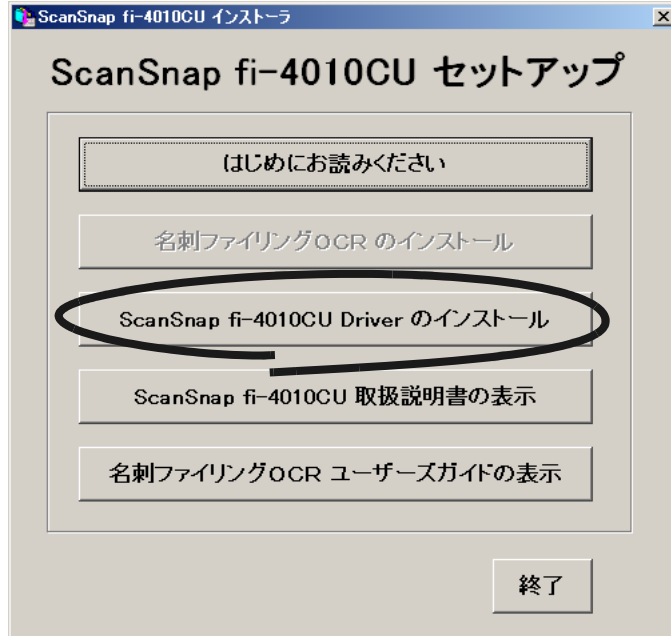
「名刺ファイリング OCR」のインストールが開始されます。インストールが終了すると、「InstallShield Wizard の完了」の画面が表示されます。

11. 「InstallShield Wizard の完了」の画面で、[完了] ボタンをクリック
します。



再び「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」の画面に戻ります。

12. 「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスで、[ScanSnap fi-4010CU Driver のインストール] ボタンをクリックします。

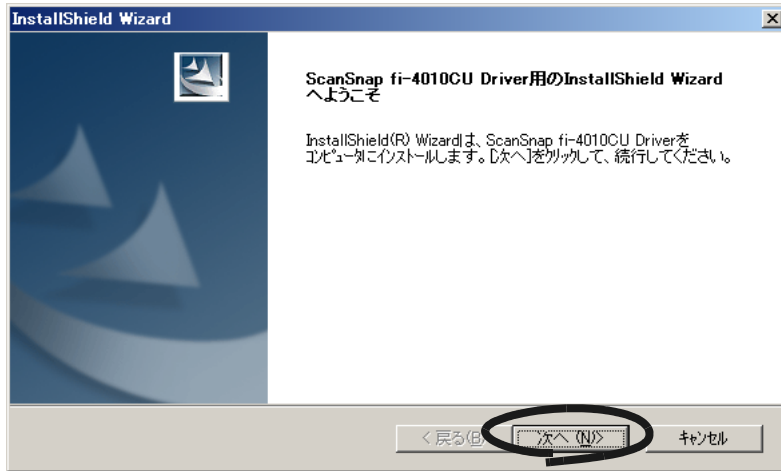


「ScanSnap fi-4010CU Driver 用の InstallShield Wizard へようこそ」の画面が表示されます。



インストールが完了すると、ボタンがグレーアウト表示になります。

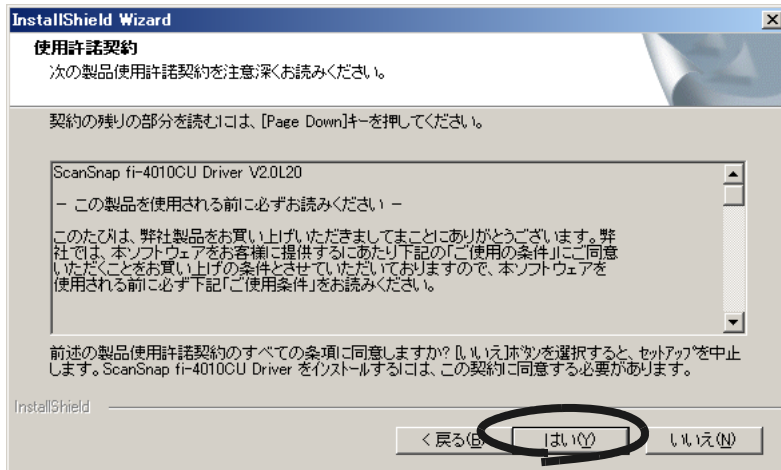
13. 「ScanSnap fi-4010CU Driver 用の InstallShield Wizard へようこそ」の画面で、[次へ] ボタンをクリックします。



「使用許諾契約」の画面が表示されます。

14. 「使用許諾契約」の内容を確認し、契約に同意する場合は [はい] ボタンをクリックします。

[いいえ] ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

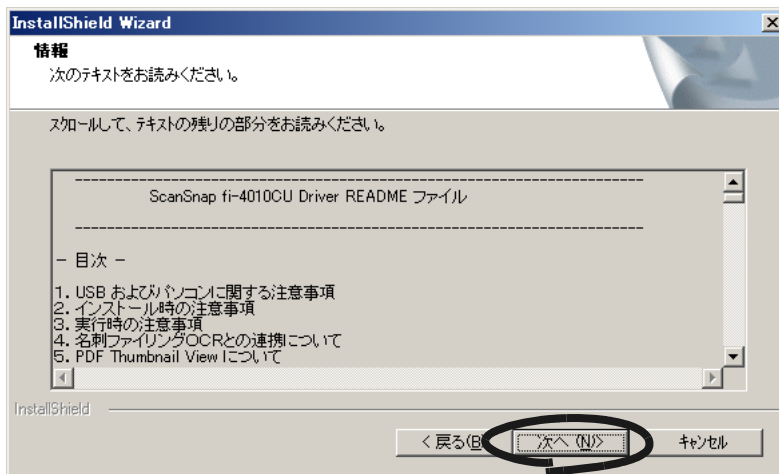


[はい] ボタンをクリックすると、「情報」の画面が表示されます。

15. 「情報」の画面で、表示される説明をお読みの上、[次へ] ボタンをクリックします。

画面に表示される README ファイルには、インストール時の注意など、本書に記載されていない留意事項や参考になる情報が記載されています。必ずお読みください。

README ファイルは、インストール後、スタートメニューから表示して読むこともできます。たとえば、ScanSnap fi-4010CU Driver の README ファイルは、スタートメニューから [プログラム] - [ScanSnap fi-4010CU Driver] - [お読みください] を選択して読むことができます。



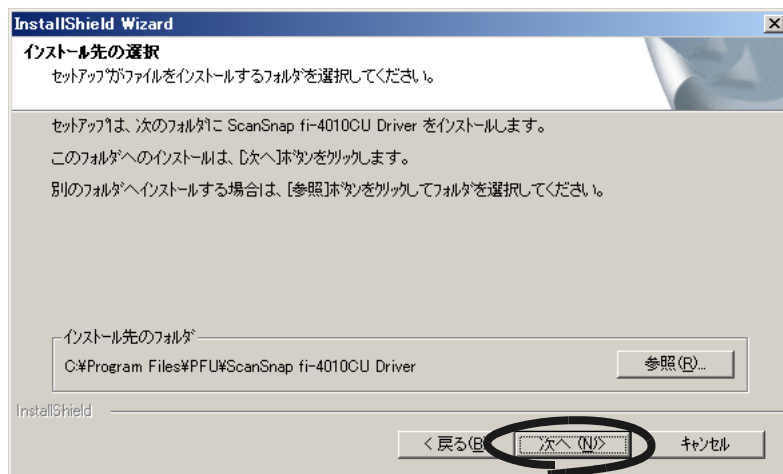
[次へ] ボタンをクリックすると、「インストール先の選択」の画面が表示されます。

16. 「インストール先の選択」の画面でインストール先を確認し、 [次へ] ボタンをクリックします。

表示されているフォルダにインストールする場合は [次へ] ボタンをクリックします。

通常は、インストール先のフォルダを変更する必要はありません。インストール先は、インストール先フォルダのドライブのディスク容量が少ない場合に変更してください。

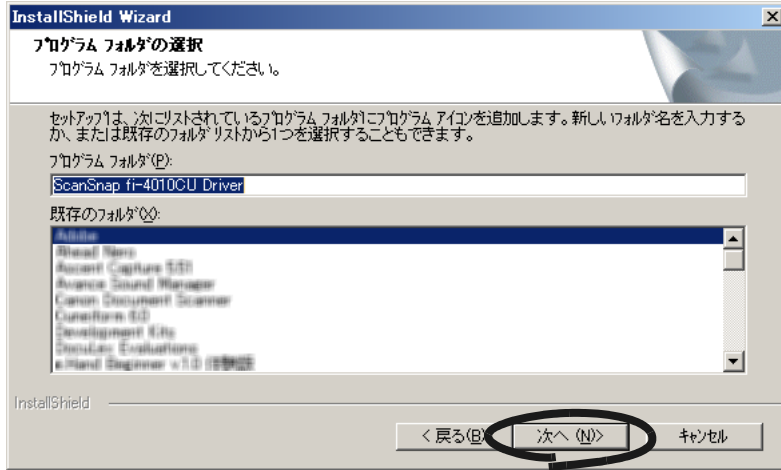
インストールするフォルダを変更する場合は、[参照] ボタンをクリックします。「ディレクトリの選択」のダイアログボックスが表示されるので、ここでインストールするフォルダを選択します。



「プログラム フォルダの選択」の画面が表示されます。

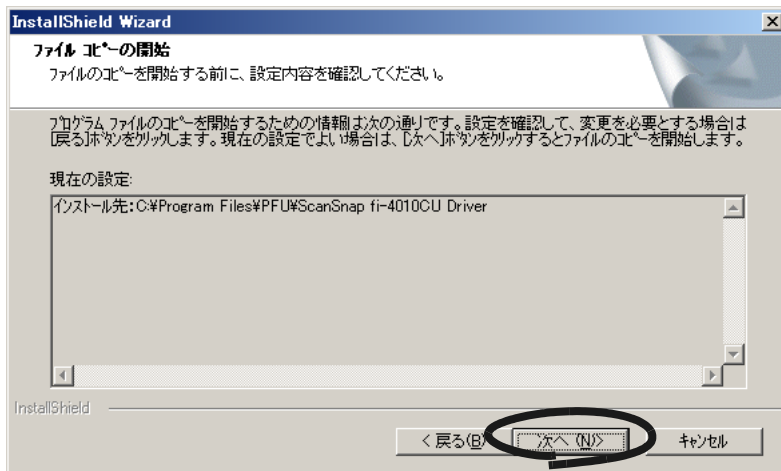
17. 「プログラム フォルダの選択」の画面で、プログラムフォルダ名を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

通常は、プログラムフォルダ名を変更する必要はありません。



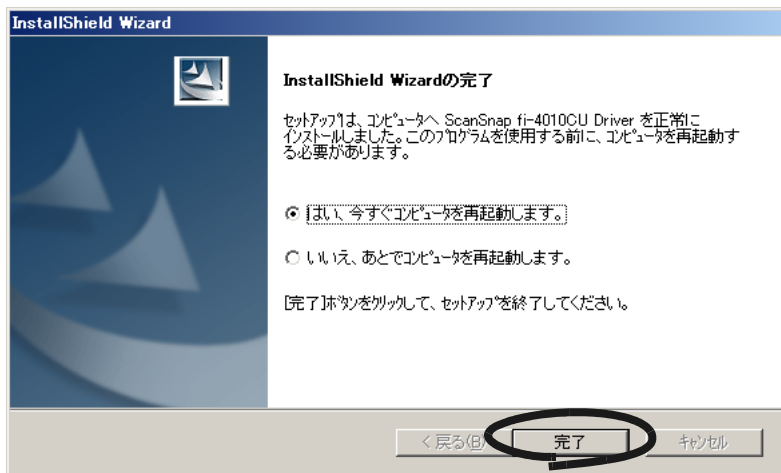
「ファイルコピーの開始」の画面が表示されます。

18. 「ファイルコピーの開始」の画面で、インストールする内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



「ScanSnap fi-4010CU ドライバ」のインストールが開始されます。インストールが終了すると、「InstallShield Wizard の完了」の画面が表示されます。

19. 「InstallShield Wizard の完了」の画面で、[完了] ボタンをクリックします。



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択した場合は、コンピュータの再起動がおこなわれます。

「いいえ、あとでコンピュータを再起動します。」を選択した場合は、「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスが表示されます。[終了] ボタンをクリックして、「ScanSnap fi-4010CU インストーラ」のダイアログボックスを閉じてください。

インストールを完了させるためには、コンピュータの再起動が必要です。（2.2 章に進む前に再起動してください。）

2.2 ScanSnap fi-4010CU とパソコンを接続します

ScanSnap fi-4010CU とパソコンの接続方法を説明します。

接続は以下の手順で行います。

1. 輸送用ロックスイッチを解除します。
2. スキャナ本体に、原稿サポートと原稿ストッパを取り付けます。
3. ADF ケーブル、電源ケーブル、USB ケーブルを接続します。



- 必ず、電源ケーブルを接続してから、USB ケーブルを接続してください。
- 必ず、ScanSnap fi-4010CU Driver をインストールしてから、ScanSnap をパソコンに接続してください。
(インストール方法については、「インストールします」(7 ページ)を参照してください。)



以下に、それぞれの詳しい手順について説明します。

ロックを解除します

ScanSnap fi-4010CU は、輸送用のロックスイッチがロックされた状態で出荷されています。

ロックスイッチは、スキャナ本体の裏面にあります。

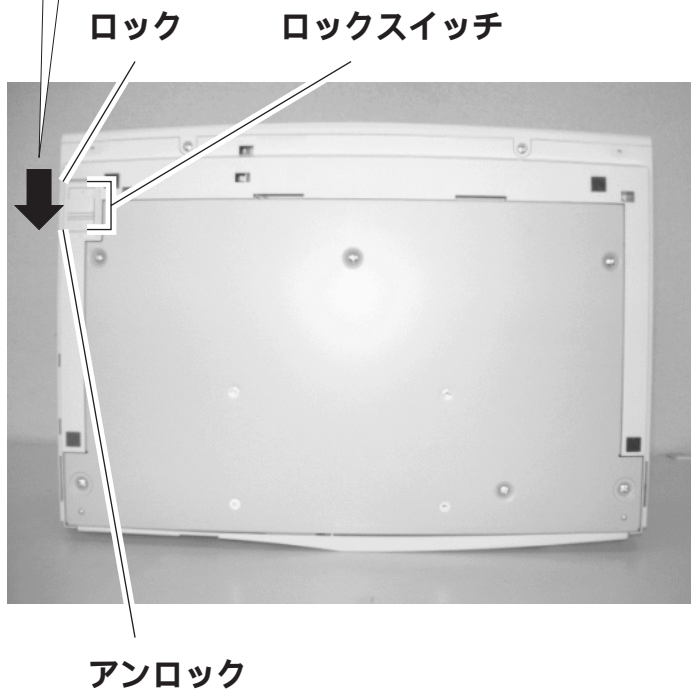
次の手順で、ロックを解除してください。

操作



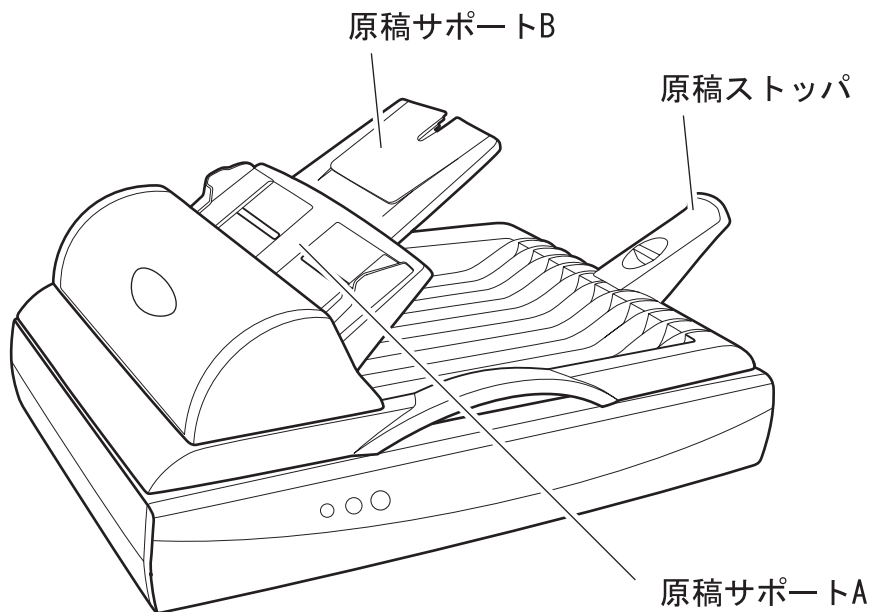
1. スキャナ本体の背面が下になるようにして静かに起こします。
スキャナ装置の裏面が見えるようにします。
2. ロックスイッチを下に移動して、ロックを解除します。

ロックスイッチを「アンロック」の位置に移動させて、スキャナのロックを解除します。



原稿サポートと原稿ストッパを取り付けます

次の手順で、原稿サポート A、原稿サポート B、および原稿ストッパを取り付けます。



操作



1. 自動給紙部に、原稿サポート A の原稿ガイドが上になるように取り付けます。

自動給紙部入り口の両端にある凸に、原稿サポート A の裏側にある両端の溝が沿うようにして少しずつ入れていきます。原稿サポート A の 2 つのツメが、スキャナ本体の穴に入るまで入れてください。

2. 原稿サポート A に、原稿サポート B を取り付けます。

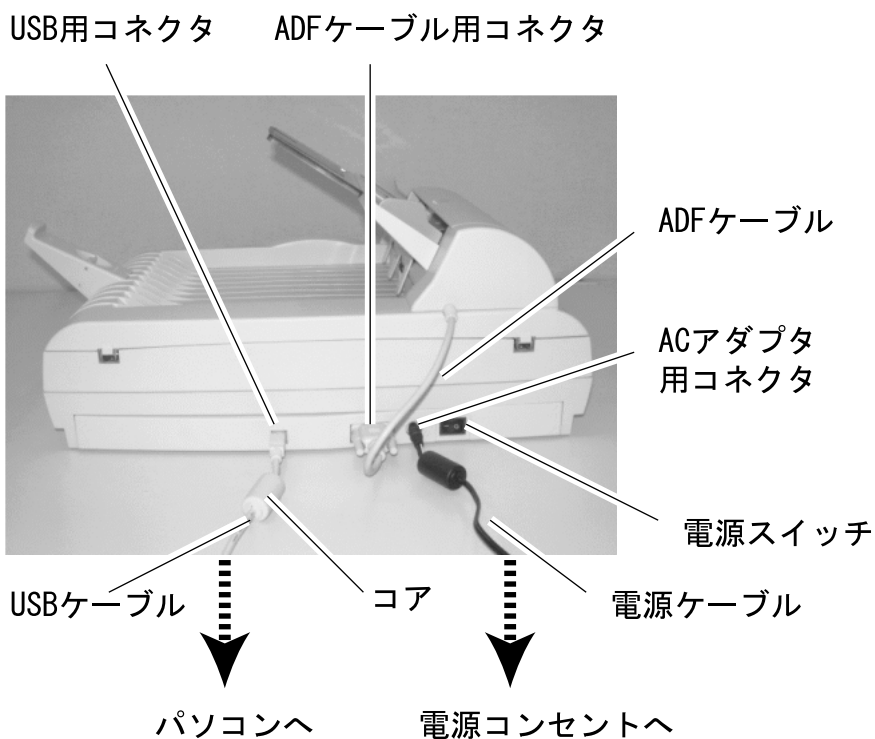
原稿サポート B の開く扉が上になるようにして原稿サポート B を持ち、原稿サポート A にある溝に沿うようにして、カチッと音がするまで入れます。

3. 原稿ストップを、スキャナ本体に取り付けます。

スキャナ本体上部にある穴に、原稿ストップのツメを入れます。その後、原稿ストップに書かれている矢印（ ）の方向に原稿ストップを動かし、完全に入るようにします。

各種ケーブル類を接続します

次の手順で、ADFケーブル、USBケーブル、および電源ケーブルを接続します。



操作



1. ScanSnap fi-4010CU の電源スイッチが “ ” 側になっていることを確認してください。
2. ADF カバーの横にある ADF ケーブルを、スキャナ本体背面にある ADF ケーブル用コネクタに差し込みます。差し込んだ後、ADF ケーブルのコネクタに付いているネジで固定します。
3. 電源ケーブルを ScanSnap fi-4010CU の AC アダプタ用コネクタに接続します。
4. 電源ケーブルを電源コンセントに差し込みます。



- 付属品の USB ケーブルをご使用ください。市販の USB ケーブルでの動作保証はしていません。
- USB ハブに接続する場合は、必ず、コンピュータに一番近い USB ハブ (1 段目) に接続してください。2 段目以降の USB ハブに接続した場合、動作しない場合があります。



5. ScanSnap fi-4010CU の電源スイッチを ON にします。



Ready ボタンが点滅から点灯状態になるまでお待ちください。



- 6. スキャナ本体背面にある USB 用コネクタに、USB ケーブルの小さい方のコネクタ（コアが付いている方）を差し込みます。**
- 7. USB ケーブルの反対側のコネクタを、接続するパソコンに接続します。**

ScanSnap fi-4010CU が、パソコンに自動的に検出されます。

Windows® 98 の場合

「ディスクの挿入」のメッセージが表示されるので、Windows® 98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、[OK] ボタンをクリックします。

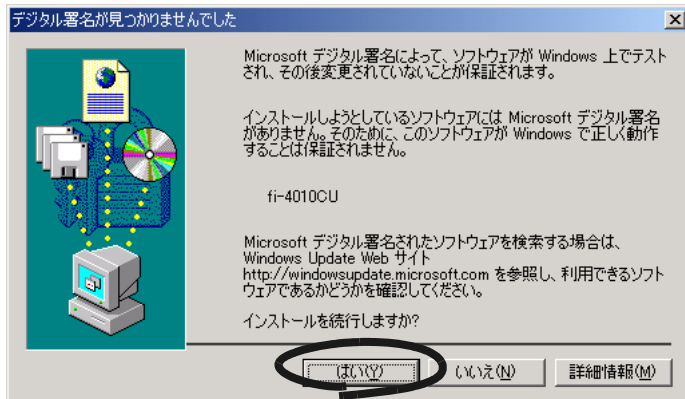


Windows® Me の場合

新しいハードウェアの追加が自動的におこなわれ、処理が継続されます。

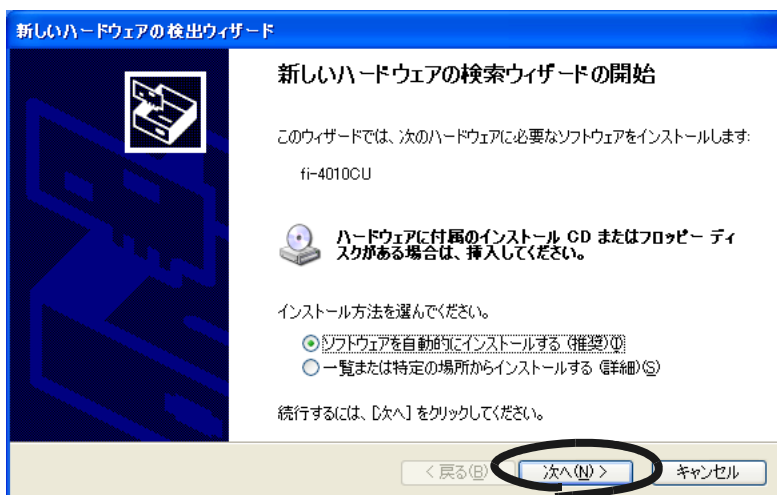
Windows® 2000 の場合

「デジタル署名が見つかりませんでした」のメッセージが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

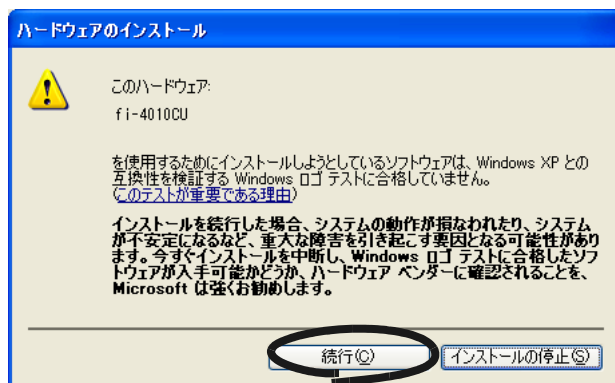


Windows® XP の場合

「新しいハードウェアの検出ウィザード」のダイアログボックスが表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。




「ハードウェアのインストール」のダイアログボックスが表示されるので、[続行] ボタンをクリックします。




ウィザードの完了を通知する「新しいハードウェアの検出ウィザード」のダイアログボックスが表示されるので、[完了] ボタンをクリックします。


ScanSnap fi-4010CU が、新しいハードウェアとしてパソコンに追加されます。

2.2 ScanSnap fi-4010CU とパソコンを接続します

パソコンが ScanSnap fi-4010CU を認識すると、タスクトレイに ScanSnap fi-4010CU Monitor のアイコン  が表示されます。



タスクトレイの中の「ScanSnap fi-4010CU Monitor」アイコンが  になるまでに時間がかかる場合があります。

数十秒待っても、 状態のままの場合は、電源ケーブルを一度抜いてから、再度接続してください。

第3章



ScanSnap fi-4010CU を使ってみましょう

この章では、ScanSnap fi-4010CU の基本的な操作について説明します。


3

3.1 操作の流れ	38
3.2 原稿のセット方法	41
3.3 原稿サポート (ADF) から読み取りできる原稿	49
3.4 原稿の読み取り方法	52
3.5 読み取り設定を変更するには	58
3.6 読み取りボタンを非表示にするには	75
3.7 名刺の読み取り方法	81
3.8 PDF Thumbnail View の使い方	90

3.1 操作の流れ

ScanSnap fi-4010CU で原稿を読み取り、PDF 形式で保存するまでの操作の流れについて説明します。



1. パソコン画面の  ボタンが表示されていることを確認します。



のボタンが表示されていない場合は、スタートメニューから [プログラム] - [ScanSnap fi-4010CU Driver] - [ScanSnap fi-4010CU Monitor] を選択し、「ScanSnap fi-4010CU Monitor」を起動してください。

2. スキャナに原稿をセットします。

「3.2 原稿のセット方法」(41 ページ) および 「3.3 原稿サポート (ADF) から読み取りできる原稿」(49 ページ) を参照してください。



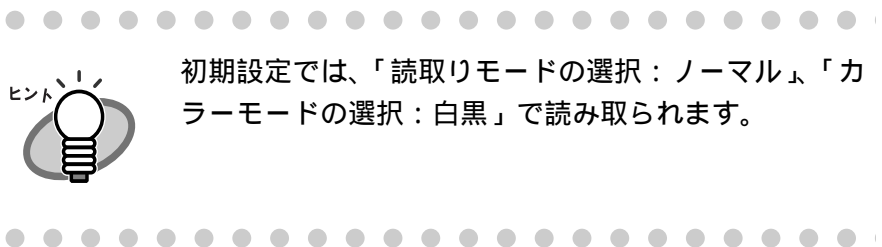
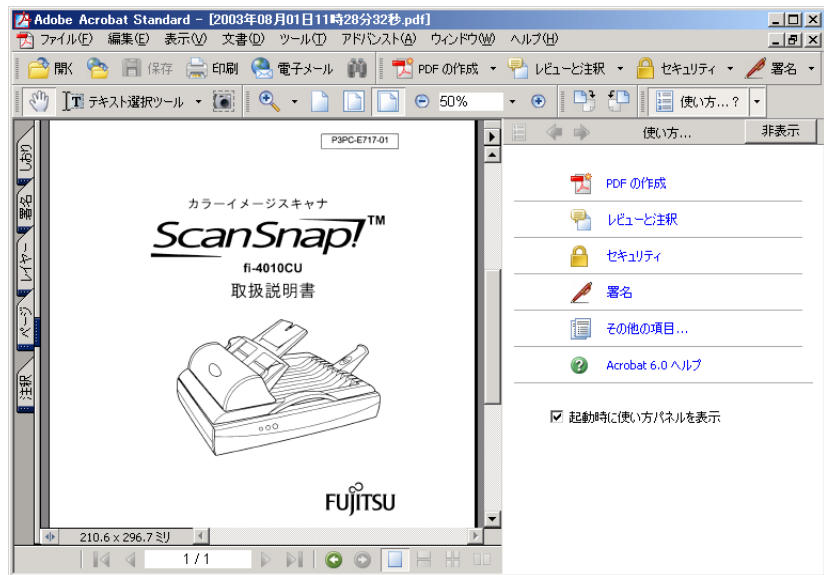
原稿サポート (ADF) に原稿があれば、ADF から読み取りが開始されます。原稿サポート (ADF) に原稿がなければ、フラットベッドから読み取りが開始されます。ADF から読み取る場合は、フラットベッドに原稿をセットしないでください。

3. パソコン画面の ボタンをクリックします。

原稿の読み取りが開始されます。

読み取り終了後、付属のアプリケーション（Adobe® Acrobat® など）が起動され、読み取った原稿が表示されます。

詳細は、「3.4 原稿の読み取り方法」（52 ページ）を参照してください。



初期設定では、「読取りモードの選択：ノーマル」、「カラーモードの選択：白黒」で読み取られます。



3.2 原稿のセット方法

原稿をセットする方法について、次の2つの場合に分けて説明します。

- 「原稿サポート (ADF) に原稿をセットする場合」(42 ページ)
複数枚の原稿を読み取るとき、原稿サポートに原稿をセットします。
- 「フラットベッドに原稿をセットする場合」(45 ページ)
本などの原稿を読み取るとき、フラットベッドに原稿をセットします。



はがき、名刺はフラットベッドにセットして読み取ってください。

原稿サポート（ADF）に原稿をセットする場合

原稿サポート（ADF）に原稿をセットする場合、次の手順で原稿をセットします。



「原稿サポート（ADF）に原稿をセットする場合」の読み取りできる原稿については、「3.3 原稿サポート（ADF）から読み取りできる原稿」（49 ページ）を参照してください。



操作



1. フラットベッドに原稿がないことを確認します。

原稿を原稿サポートにセットする場合、フラットベッドに原稿があると、原稿サポートにセットした原稿の読み取り面が浮き上がり、きれいに画像を読み取ることができません。

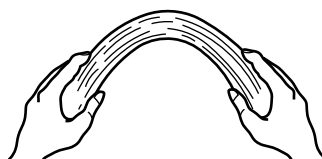
2. 原稿をそろえます。

次のように原稿をそろえます。

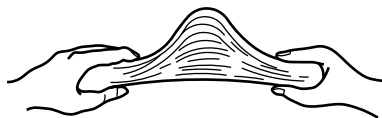
- 1) セットする原稿の両端をそろえます。
原稿の両端をそろえると、原稿が正確に読み取れます。
- 2) 原稿枚数を確認します。
セットする原稿の枚数は 25 枚以下にしてください。

複数枚の原稿をセットする場合は、次の手順で原稿をさばきます。

- 1) 両手で 25 枚以下の原稿の両端を軽くつかみ、原稿を湾曲させます。



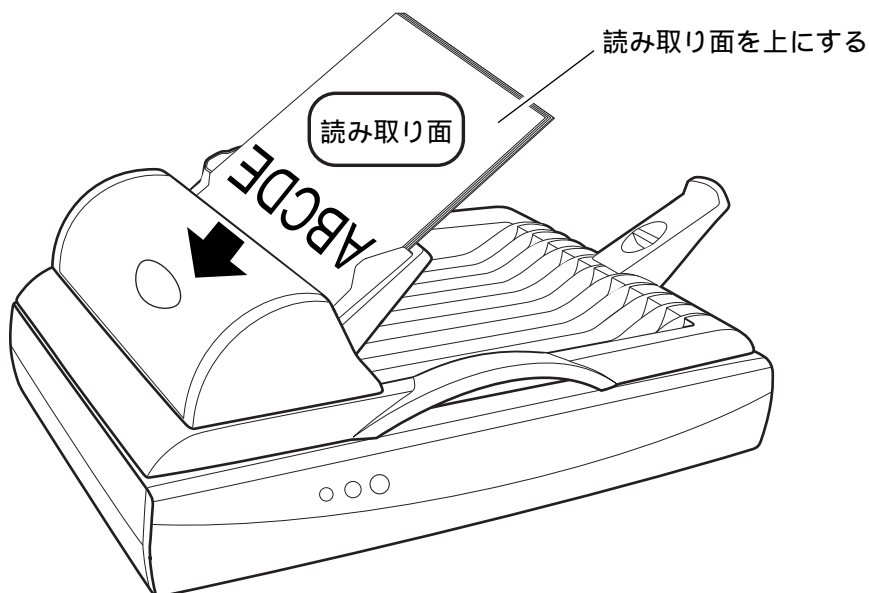
- 2) 原稿の両端にできた傾斜が元に戻らないように、両手で原稿を強くつかみ、湾曲を元に戻します。



- 3) 操作 1) ~ 操作 2) の動作を 2 ~ 3 回繰り返します。
- 4) 原稿の向きを 90 度回転し、同じようにさばきます。

3. 原稿サポートに原稿をセットします。

原稿は次のようにセットしてください。





原稿の読み取り面と読み取り方向については、次の図のようになります。

読み取り方向



原稿サポート（ADF）から読み取りをおこなう場合は
しっかりと原稿をセットしてください。
しっかりと原稿がセットされていないと誤ってフラット
ベッドから読み取られることがあります。

4. 原稿の幅に合わせて、原稿ガイドを移動します。

原稿ガイドを動かして、原稿ガイドと原稿の間に隙間ができないようにします。

原稿ガイドと原稿の間に隙間があると、原稿が斜めに読み込まれることがあります。

フラットベッドに原稿をセットする場合

フラットベッドに原稿をセットする場合、次の手順で原稿をセットします。

注意

読み取り中は、原稿カバーを開けてランプの光を見つめないでください。

操作

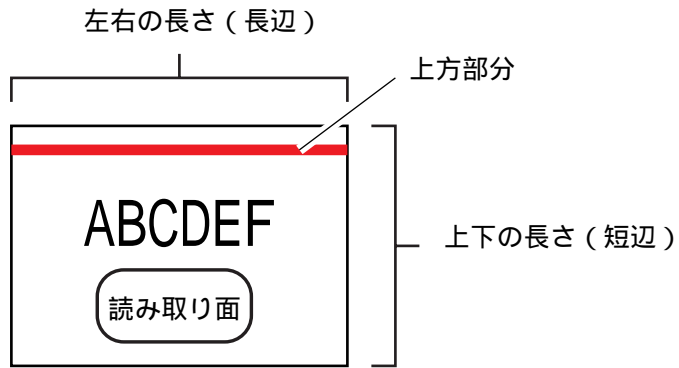


1. 原稿カバーを開きます。
2. 原稿の読み取り面を下にして、原稿台の上に原稿をセットします。

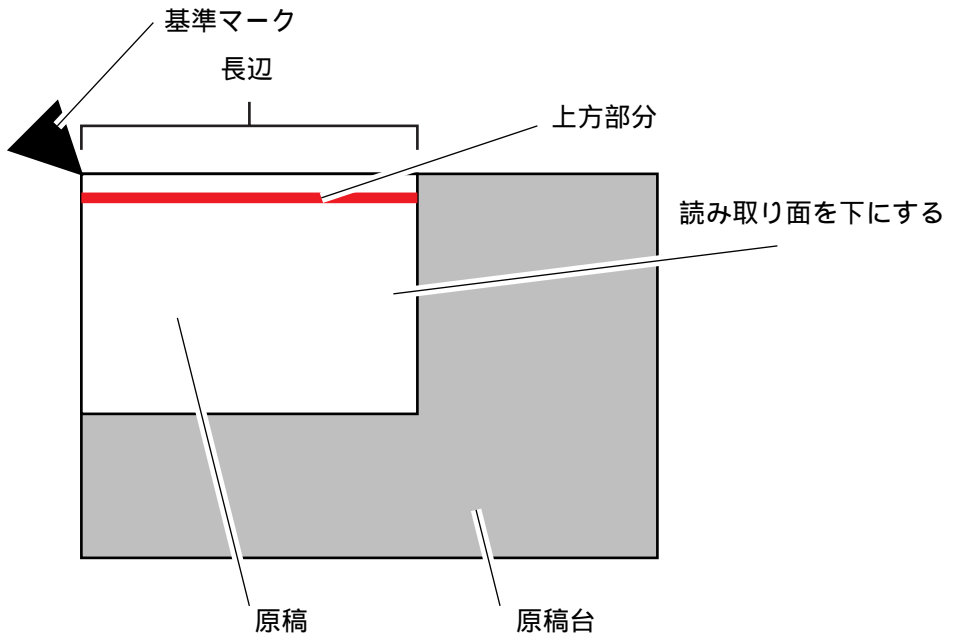
次に、例をあげて原稿のセット方法を説明します。

横長の原稿の場合

横長の原稿とは、上下の長さより左右の長さが長い原稿です。

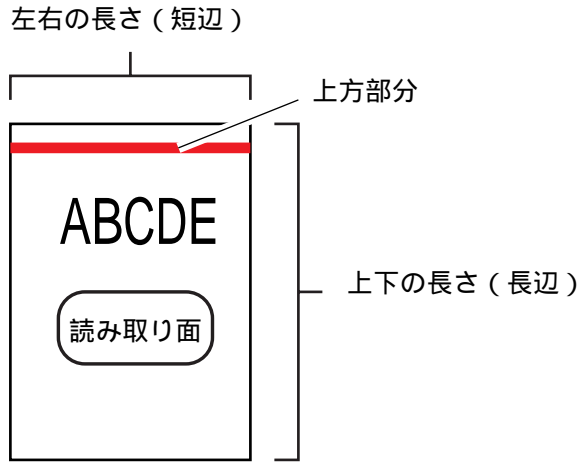


横長の原稿の場合、原稿の長辺および上方部分を、原稿台の上方に合わせます。原稿の左上は、基準マークに合わせてください。

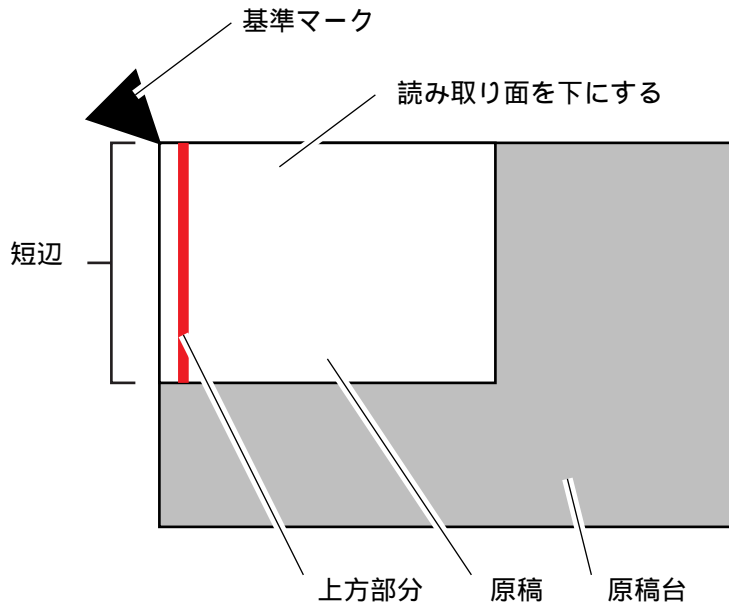


縦長の原稿の場合

縦長の原稿とは、左右の長さより上下の長さが長い原稿です。



縦長の原稿の場合、原稿の短辺および上方部分を、原稿台の左端に合わせます。原稿の左上は、基準マークに合わせてください。





原稿カバーを上方に引き上げて取り外すことができます。本などの厚みのある原稿を読み取る場合に、取り外すと便利です。(この場合 ADF ケーブルを強く引っ張らないよう注意してください。)

3. 原稿カバーをゆっくり閉じます。

原稿カバーを急激に閉じると、原稿が移動して、正確に読み取れないおそれがあります。



厚みのある原稿を読み取る場合は、次の点に注意して操作してください。

- 原稿台から浮き上がった部分は、正確に読み取れませんので注意してください。
- 原稿の読み取り中に原稿を動かすと、正確に読み取れませんので注意してください。

3.3 原稿サポート (ADF) から読み取りできる原稿

原稿サポート (ADF) から読み取りできる原稿について説明しています。

読取対象	オフィス内の一般紙
坪量	52.3g / m ² ~ 104.7g / m ² (45kg / 連 ~ 90kg / 連)
大きさ	A4 (210mm × 297mm) A5 (148mm × 210mm) B5 (182mm × 257mm) B6 (128mm × 182mm)

フラットベッドから読み取る場合は、
A4、A5、A6 (105mm × 148mm)、B5、B6、はがき (100mm × 148mm)、
名刺 (55mm × 90mm) (68 ページ)
ScanSnap fi-4010CU は、レターサイズ読み取りに対応していません。



次のような原稿は、使用しないでください。

- はがき、名刺
- 写真（印画紙）
- クリップ、ステープラーの針などがついているもの
- インクの乾いていないもの
- A4 サイズ（幅 210mm, 長さ 297mm）より大きいもの
- 布地、金属シート、OHP シートなどの紙以外のもの
- 裏カーボン紙、感熱紙
- $52.3\text{g} / \text{m}^2$ （45kg / 連）より薄いものおよび $104.7\text{g} / \text{m}^2$ （90kg / 連）より厚いもの
- 原稿長が 140mm 未満のもの
- 原稿幅が 114mm 未満のもの

また、次のような原稿はうまく読み取れないことがあります。

- 紙厚の不均一なもの（封筒や切り貼りされた原稿）
- シワやカールの大きなもの
- 折れ破れのあるもの
- トレーシング紙
- コーティングが施されているもの
- 周辺にミシン目加工されたもの
- 四角形以外の異形用紙
- 幅の統一されていないもの
- ノーカーボン紙




- 鉛筆書きの原稿はローラ汚れ、原稿送り不良の原因となります。フラットベッドによる読み取りをお勧めします。ADFを使用する場合はできる限り頻繁にローラを清掃してください。
- ノーカーボン紙はパッドユニットや原稿を送るローラ類（ピックローラ等）を傷めるような化学物質を含んでいますので、ADFによる読み取りはおこなわないでください。フラットベッドによる読み取りをお勧めします。
- はがき、名刺、写真を読み取る場合は、フラットベッドをご使用ください。




3.4 原稿の読み取り方法

セットした原稿を読み取る方法について説明します。



1. パソコン画面の  ボタン（読み取りボタン）をクリックします。

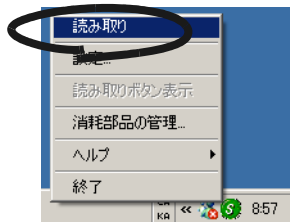


読み取りボタンを非表示にしている場合、タスクトレイのアイコン（）から、次の方法で原稿を読み取ることができます。

読み取りボタンをアイコン表示するには、「読み取りボタンを非表示にします」（75 ページ）を参照してください。

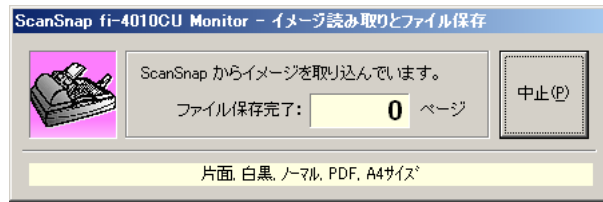
アイコンのポップアップメニューから読み取る方法

1. アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [読み取り] を選択します。

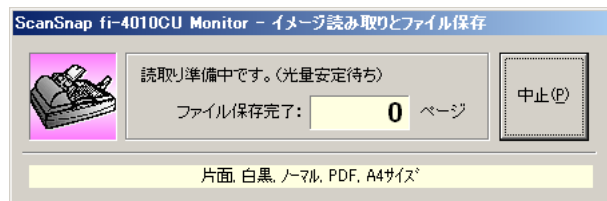


読み取りが開始されます。

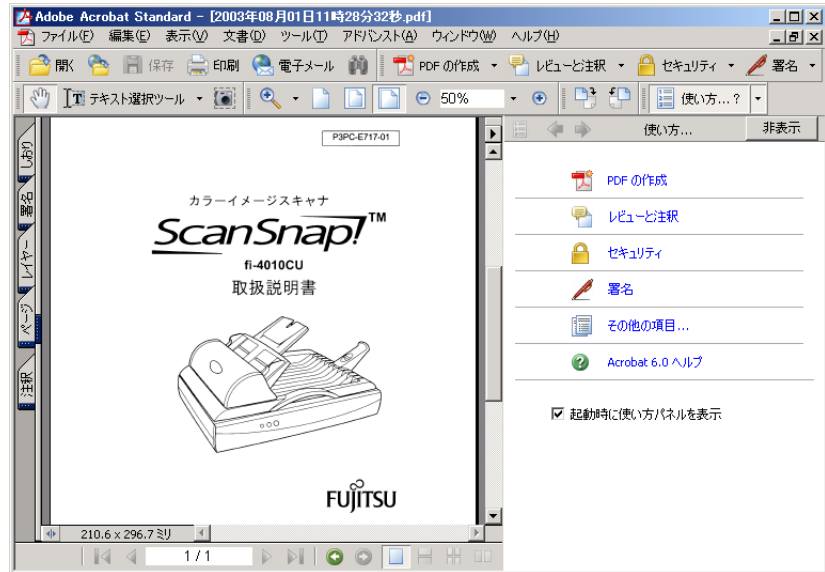
パソコンには、読み取り中の画面が表示されます。



スキャナを長時間使用しなかった場合は、読み取り開始までに時間がかかる場合があります。この場合、画面には「読み取り準備中です。(光量安定待ち)」と表示されます。



読み取り終了後、付属のアプリケーション（Adobe® Acrobat® など）が起動され、読み取った原稿が表示されます。



ヒント

- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、「読み取りと保存に関する設定」ダイアログボックスの [読み取りモード] タブで [オプション] - 「裏写りを低減します（カラーイメージのみ有効）」を選択して読み取ってください。詳細は、「3.5 読み取り設定を変更するには」（58 ページ）を参照してください。
- 白黒で読み取った時に画像が黒っぽくなる場合は、[読み取りモード] タブで [オプション] - 「白黒読み取りの濃度」（72 ページ）を薄く設定してください。
- 読み取った後に起動されるアプリケーションは、「読み取りと保存に関する設定」ダイアログボックスの「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳しくは、「3.5 読み取り設定を変更するには」（58 ページ）を参照してください。

- 読み取った原稿をイメージ（JPEG）で保存することもできます。この場合、原稿を読み取る時の設定を変更してから読み取ります。原稿を読み取る時の設定の変更については、「3.5 読み取り設定を変更するには」（58 ページ）を参照してください。読み取り設定では、次の設定を変更できます。
 - ScanSnap fi-4010CU と連携するアプリケーション
 - 読み取ったイメージを保存するフォルダ
 - 読み取ったイメージを保存するファイル名
 - 読み取ったイメージのファイル形式
 - 読み取る原稿のサイズ
 - 読み取りモード（速く読み取るか、きれいに読み取るか、裏写りを低減するか、白紙ページを自動で取り除くか）
 - 読み取ったイメージのファイルサイズ
- 読み取った画像（PDF ファイル）は、Adobe® Acrobat® 6.0 を使って以下のような処理をおこなうことができます。
 - **スキャンしたページから検索可能テキストへの変換**
メニュー操作：
[文書] - [Paper Capture] - [キャプチャ開始]
カラー画像の場合には、[読み取りモードの選択：] を「ファイン」または「スーパーファイン」にして読み取った画像を使用してください（70 ページ参照）。
 - **PDF 文書の縮小**
メニュー操作： [ファイル] - [ファイルを縮小]
上記の機能や使い方については、「Acrobat 6.0 ヘルプ」を参照してください。



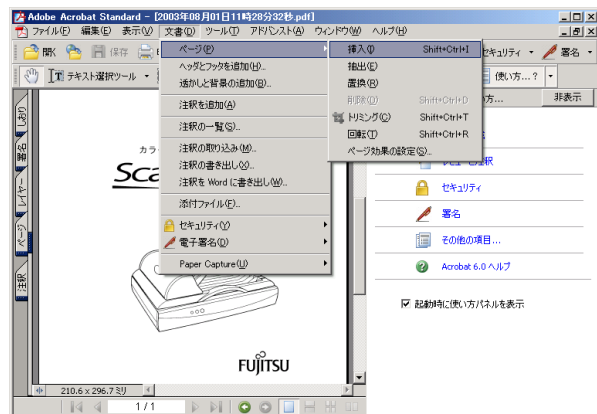


複数枚の原稿を読み取り中に、原稿づまりなどのエラーが発生すると、以下のようなエラーメッセージが表示されて、読み取りが途中で終了してしまいます。

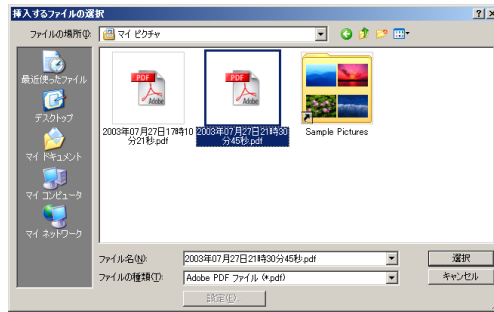


このような場合は、以下のように、Adobe® Acrobat® を使って、分断された2つのファイルを1つに結合してください。(ファイル形式が “.pdf” の場合)

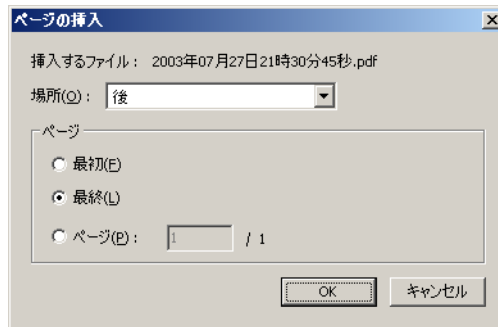
1. エラーメッセージ画面を閉じます。
既に読み取られた画像が、ファイルに保存されます。
(ファイルA)
2. 残りの原稿を読み取ります。
ファイルに保存されます。(ファイルB)
3. Adobe Acrobat を使って、ファイルAを開きます。
4. Adobe Acrobat のメニューバーで、[文書] - [ページ] - [挿入] を選択します。



5. 「挿入するファイルの選択」の画面で、ファイル B を選択します。



以下の画面が表示されます。



6. 「場所：」 “後”、「ページ」 “最終” を選択して、[OK] ボタンをクリックします。




3.5 読み取り設定を変更するには

原稿を読み取る時の設定を変更することができます。
次の設定を変更できます。

- ScanSnap fi-4010CU で読み取った後に起動するアプリケーション
 【アプリ選択】
- 読み取ったイメージを保存するフォルダ **【保存先】**
- 読み取ったイメージのファイル形式 **【ファイル形式】**
- 読み取る原稿のサイズ **【原稿サイズ】**
- 読み取りモード（速く読み取るか、きれいに読み取るか、カラーで読み取るか、白黒で読み取るか、裏写りを低減して読み取るか、白紙ページを自動的に取り除くか） **【読取りモード】**
- 読み取ったイメージを保存する際のファイルサイズ
 【ファイルサイズ】


以下に、設定を変更する方法について説明します。

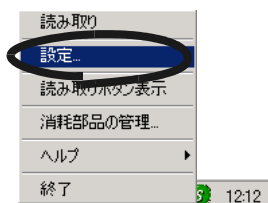


1. 読み取りボタン  を右クリックし、表示されたメニューから **【設定】** を選択します。





読み取りボタンを非表示にしている場合は、タスクトレイのアイコン () を右クリックし、表示されるメニューから [設定] を選択してください。



キーボードで、[Ctrl] + [Shift] + [F11] キーを同時に押すことによって、「読み取りと保存に関する設定」のダイアログボックスを表示することもできます。

「読み取りと保存に関する設定」のダイアログボックスが表示されます。

2. 「読み取りと保存に関する設定」の画面で、読み取り設定を変更します。



以下に、それぞれのタブの設定項目について説明します。

[アプリ選択] タブ



アプリケーションの選択 :

ScanSnap fi-4010CU と連携して動作させるアプリケーションを指定します。指定したアプリケーションは、ScanSnap fi-4010CU で原稿を読み取った後に起動され、その原稿を表示します。▼をクリックして、表示されるリストの中から、使用するアプリケーションを選択します。次のアプリケーションが選択できます。

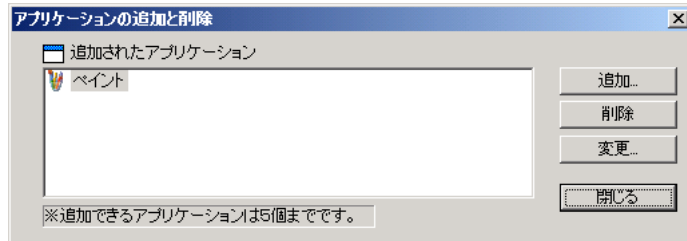
- アプリケーションを起動しません (ファイル保存のみ)
- Adobe® Acrobat®
- Adobe® Acrobat® Reader™、または Adobe® Reader®
- 名刺ファイリング OCR



- 上記アプリケーションは、インストールすると自動的に選択可能となり、アンインストールすると自動的に選択項目に表示されなくなります。
- 「アプリケーションを起動しません」を選択すると、読み取った後ファイルを保存して、そのまま終了します。読み取り結果は、画面に表示されません。読み取るたびに読み取り結果を確認する必要がない場合は、この設定が適しています。
- 「アプリケーションの選択：」で、「名刺ファイリング OCR」を選択すると、[ファイル形式] タブ、[原稿サイズ] タブ、[読取りモード] タブ、および [ファイルサイズ] タブは表示されません。
- 名刺ファイリング OCR を起動すると、[アプリ選択] タブの「アプリケーションの選択：」のアプリケーションが、自動的に「名刺ファイリング OCR」が指定された状態になります。名刺ファイリング OCR を終了すると、もとの指定に戻ります。

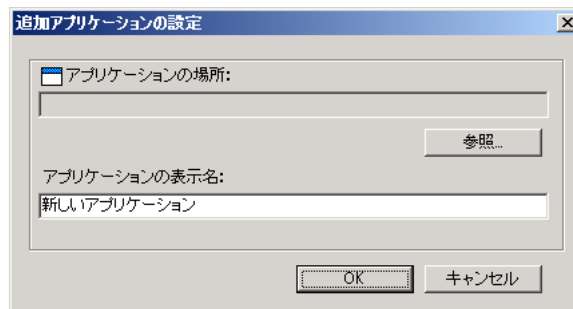
[追加と削除] ボタン

「アプリケーションの選択：」に、アプリケーションを登録したり、登録したアプリケーションを削除することができます。[追加と削除] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。(最大5つのアプリケーションを登録することができます。)



< アプリケーションを追加する場合 >

1. [追加] ボタンをクリックします。
2. 以下の画面が表示されます。



- [参照] ボタンをクリックし、登録したいアプリケーションのショートカットファイル (.lnk) あるいは、実行ファイル (.exe) を選択します。

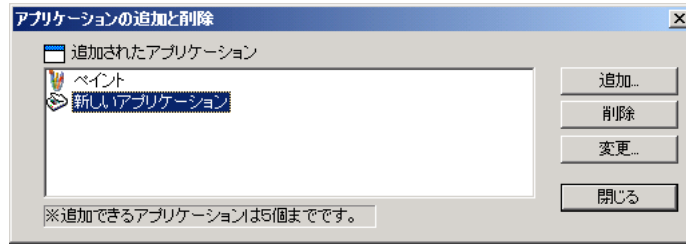
「アプリケーションの場所：」に、選択したアプリケーションの場所が表示されます。

- 「アプリケーションの表示名：」に、表示させたい名前を入力します。

入力した表示名が「アプリケーションの選択：」に表示されます。

3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

4. 以下の画面が表示され、新しいアプリケーションが追加されます。[閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。



追加するアプリケーションには、以下のフォーマット形式のファイルを指定して実行できるアプリケーションを選択してください。

JPEG (*.jpg), PDF (*.pdf)

これらのファイル形式に対応していないと、読み取った画像を正しく表示することができません。

以下のような方法で確認する事ができます。

<例：追加したいアプリケーションが JPEG 形式のファイルを指定して実行できるかどうかを確認する場合。>

1. 追加したいアプリケーションのショートカットを作成します。
2. 任意の JPEG 形式のファイル (*.jpg) をショートカット上までドラック & ドロップします。
アプリケーションが起動してファイルが開けば、JPEG 形式のファイルを指定して実行できることになります。

<アプリケーションを削除する場合>

1. 「アプリケーションの追加と削除」の画面で、削除したいアプリケーションを選択して、[削除] ボタンをクリックします。
2. 確認の画面が 2 回表示されるので、いずれも [はい] ボタンをクリックします。
3. アプリケーションが削除されているのを確認して、[閉じる] ボタンをクリックします。

< 設定を変更する場合 >

1. 「アプリケーションの追加と削除」の画面で、設定を変更したいアプリケーションを選択して、[変更] ボタンをクリックします。
2. 「追加アプリケーションの設定」の画面が表示されるので、変更したい項目を変更してください。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。
4. 「アプリケーションの追加と削除」の画面が表示され、設定が変更されます。[閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

[保存先] タブ



イメージの保存先 :

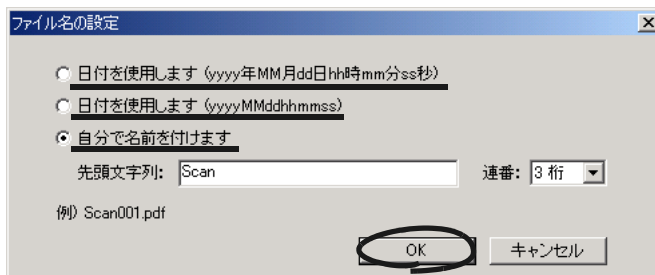
読み取ったイメージを保存するフォルダを指定します。

[参照] ボタンをクリックすると、[フォルダの参照] 画面が表示されます。

保存するフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

[ファイル名の設定] ボタン

読み取った画像を保存するファイル名の設定をおこないます。
[ファイル名の設定] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



以下の3種類の指定が可能です。

「日付を使用します (yyyy年MM月dd日hh時mm分ss秒)」

ファイルを保存する時の、日時をファイル名にします。

例) 2002年12月09日20時00分32秒にPDF形式で保存した場合
ファイル名: **2002年12月09日20時00分32秒.pdf**

「日付を使用します (yyyyMMddhhmmss)」

ファイルを保存する時の、日時をファイル名にします。

例) 2002年12月09日20時00分32秒にPDF形式で保存した場合
ファイル名: **20021209200032.pdf**

「自分で名前をつけます」

「先頭文字列:」に入力した文字列と「連番:」で指定した桁数の数字を組み合わせてファイル名を生成します。
(画面の下の部分に、ファイル名の例が表示されます。)



「連番：」について

- [保存先] タブで設定したイメージ保存先フォルダに、「先頭文字列：」で指定した名前と同じファイルが存在しない場合、1 (3桁の場合 001) となり、以降新しくファイルを保存するたびに、1 ずつ加算されていきます。
- 保存先フォルダ内に、先頭文字列の同じファイルがある場合、重複しない最小の番号となります。
例) フォルダ内に、Scan01.pdf, Scan03.pdf, Scan04.pdf というファイルが存在する場合、以降同じ先頭文字列のファイルで保存すると、Scan02.pdf, Scan05.pdf, Scan06.pdf, Scan07.pdf となります。
- 指定した桁数を超える場合 (2桁指定で 100 個目のファイルを保存するような場合)、桁数が 1 つ繰り上がります。


[OK] ボタンをクリックすると、設定が反映されます。
(設定したファイル名の表示例が、[ファイル名の設定] ボタンの下に表示されます。)

[ファイル形式] タブ



ファイル形式の選択

読み取ったイメージのファイル形式を指定します。

 をクリックして、ファイル形式を選択します。次のファイル形式が選択できます。

- PDF (*.pdf)
- JPEG (*.jpg)



[読取りモード] タブの「カラーモードの選択：」で、「自動」、「白黒」が選択されている場合は、「JPEG」は選択できません。


逆に、「JPEG」が選択されている場合に、「自動」、または「白黒」を選択すると、ファイル形式は、自動的に「PDF」に切り替わります。

[原稿サイズ] タブ



原稿サイズの選択：

セットする原稿のサイズを指定します。

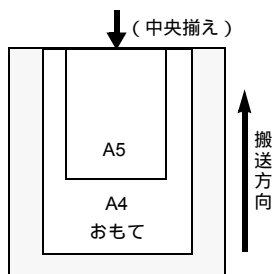
 をクリックして、サイズを選択します。次の原稿サイズ（幅×長さ）を選択できます。

- A4 (210mm × 297mm)
- A5 (148mm × 210mm)
- A6 (105mm × 148mm)
- B5 (182mm × 257mm)
- B6 (128mm × 182mm)
- はがき (100mm × 148mm)
- 名刺 (90mm × 55mm)

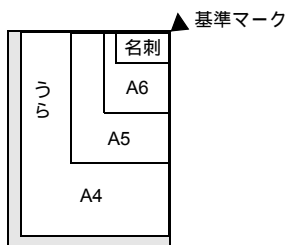


原稿は以下のようにセットしてください。

< ADF から読み取る場合 >



< フラットベッドから読み取る場合 >



原稿サポート（ADF）に原稿をセットする場合、140mm 以上の長さ、114mm 以上の幅が必要です。はがき、名刺および A6 サイズを読み取る場合はフラットベッドで読み取りをおこなってください。

[読取りモード] タブ



読取りモードの選択：

速く読み取るか、きれいに読み取るかを指定します。
次のいずれかのモードを選択します。

- ノーマル（高速で読み取ります）
速く読み取りたいときに選択します。
- ファイン（綺麗に読み取ります）
きれいな画像で読み取りたいときに選択します。
- スーパーファイン（より綺麗に読み取ります）
よりきれいな画像で読み取りたいときに選択します。



ノーマルはカラー 150dpi, 白黒 300dpi 相当^{*1}、ファインはカラー 200dpi, 白黒 400dpi 相当、スーパーファインはカラー 300dpi, 白黒 600dpi 相当です。

一般的に、きれいに読み取るほど、読み取りにかかる時間が長くなり、ファイルサイズも大きくなります。

^{*1}「ノーマルかつ白黒モード時に、より高速に読み取ります（高速読み取り）」指定の場合は、200dpi 相当。

カラーモードの選択：

カラーで読み取るか、白黒で読み取るかを指定します。
次のいずれかのモードを選択します。

- 自動（原稿ごとにカラーと白黒を自動識別します）
読み取る原稿がカラーなのか白黒なのかを判別して自動的に切り替えます。
- カラー
カラーで読み取りをおこないます。
カラー原稿を読み取るときに最適です。
- 白黒
白黒で読み取りをおこないます。
白黒で文字中心の原稿を読み取るときに最適です。
ファイルサイズも「カラー」に比べて小さく抑えることができます。

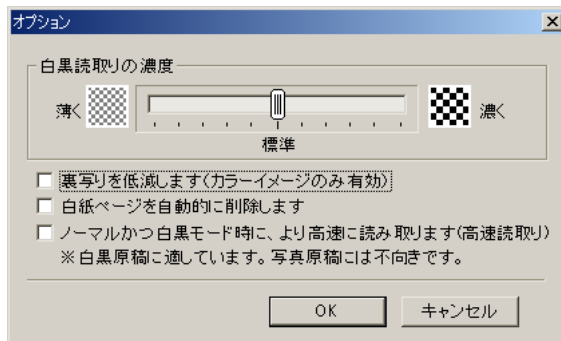


通常は、「自動」に設定してお使いください。
読み取るたびに原稿に合わせてカラーモードを変更する必要がなくなります。

[オプション] ボタン

読み取りに関するその他の設定をおこないます。

[オプション] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



白黒読取りの濃度

白黒読み取り時の濃度の設定をおこないます。

スライダコントロールのつまみを左に移動すると読み取り結果が薄く、右に移動すると読み取り結果が濃くなります。

「カラーモードの選択：」で、「白黒」が選択されている場合、あるいは「自動」が選択されていて、白黒原稿と認識された場合に有効となります。

裏写りを低減します（カラーイメージのみ有効）

読み取る原稿の種類によって、次のようにチェックします。

- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、チェックを付けます。
- 写真が入った原稿を読み取る場合は、選択をはずします。

「カラーモードの選択：」で、「カラー」が選択されている場合、あるいは「自動」が選択されていて、カラー原稿と認識された場合に有効となります。

白紙ページを自動的に削除します

原稿に含まれる白紙ページを検出し、自動的に削除して出力します。

読み取った原稿がすべて白紙と認識された場合は、出力されません。



以下のような原稿は、白紙ページとして判別される場合があります。

- 白紙原稿内に、2、3文字以内の文字のみが書かれている場合。
- 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合。黒色も含まれます。



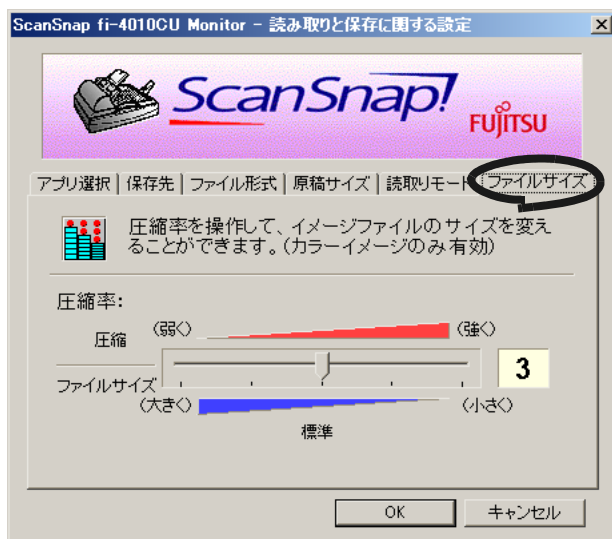
ノーマルかつ白黒モード時に、より高速に読み取ります（高速読取り）

ノーマル白黒読み取り時に通常よりも高速に読み取ります。読み取り速度を優先したい場合に選択してください。

（ただし画質が多少劣化します）

- [読取りモードの選択 :] で「ノーマル」
- [カラーモードの選択 :] で「白黒」が選択された時に有効になります。

[ファイルサイズ] タブ



圧縮率 :

圧縮率を操作して、読み取ったイメージのファイルサイズを指定します。

圧縮率は、スライドバーを動かして操作します。

圧縮率の数字が大きいくほど圧縮率が高くなり、ファイルサイズが小さくなります。



圧縮率を高くすると、読み取ったイメージの画質が劣化します。





画像データのサイズについて

カラー原稿 1 枚を片面で次のように読み取ったときの画像サイズの目安を示します。

ファイル形式 : PDF

原稿サイズ : A4

カラーモード : カラー


圧縮率	1	2	3	4	5
スキャンモード					
ノーマル	720	310	230	170	90
ファイン	1360	580	420	300	150
スーパーファイン	3100	1400	990	650	300

カラーモード : 白黒


スキャンモード	-
ノーマル	60
ノーマル (高速読み取り)	75
ファイン	110
スーパーファイン	330


(単位 K バイト)

3.6 読み取りボタンを非表示にするには


読み取りボタン  は表示させないようにすることができます。

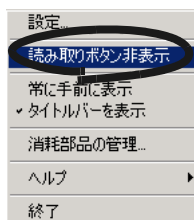
読み取りボタンを非表示にします

読み取りボタン  は通常、パソコン画面の右下に表示されます。

この読み取りボタンを、表示させないでタスクトレイ上のアイコン () から操作をおこなうことができます。次の手順で読み取りボタンを非表示にします。



1. パソコン画面の  ボタンを右クリックし、表示されたメニューから [読み取りボタン非表示] を選択します。




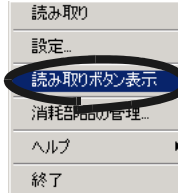
読み取りボタンが表示されなくなります。読み取りや設定をおこなう場合は、タスクトレイ上のアイコンからおこなってください。





元のボタン表示に戻す場合、次の手順で操作します。


1. タスクトレイのアイコン () を右クリックし、表示されたメニューから [読み取りボタン表示] を選択します。




パソコン画面の元の場所に読み取りボタンが表示されます。

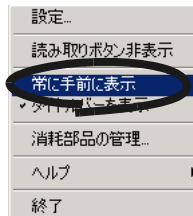


読み取りボタンを常に手前に表示します

読み取りボタン  を、他のアプリケーションが起動していてもパソコン画面の最前面に表示することができます。
次の手順で読み取りボタンを常に手前に表示します。




1. パソコン画面の  ボタンを右クリックして、表示されたメニューから [常に手前に表示] を選択します。




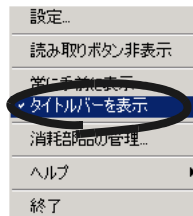
[常に手前に表示] の左側に「レ」マークが表示されます。

読み取りボタンのタイトルバーを非表示にします

読み取りボタン  のタイトルバーを非表示にし、読み取りボタンだけを表示することができます。
次の手順で読み取りボタンのタイトルバーを非表示にします。




1. パソコン画面の  ボタンを右クリックし、表示されたメニューから [タイトルバーを表示] を選択します。




[タイトルバーを表示] の左側に表示されていた「レ」マークがなくなり、読み取りボタンのタイトルバーが表示されなくなります。




読み取りボタンを移動させます

読み取りボタン  は、画面上で移動させることができます。



1. 読み取りボタン  のタイトルバーをドラック（マウスの左ボタンを押したままにする）します。

2. 読み取りボタン  を移動させたい位置でドロップ（マウスの左ボタンをはなす）します。

3.7 名刺の読み取り方法

ScanSnap fi-4010CU には、名刺を管理するアプリケーション「名刺ファイリング OCR」が添付されています。

名刺ファイリング OCR を使用すると、名刺をスキャナで読み取ってイメージデータ化し、さらに、このイメージデータ化した名刺に書かれている文字を認識（OCR: Optical Character Recognition）することによって、名刺をデータベース管理することができます。


以下に、名刺ファイリング OCR を使った、名刺の読み取り方法について説明します。



- 詳細については、「**名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド**」をご覧ください。既に名刺ファイリング OCR がインストールされていればスタートメニューから [プログラム] - [名刺ファイリング OCR] - [ユーザーズガイド] からご覧いただくことができます。（または、装置添付の「セットアップ CD-ROM」の起動画面からご覧いただけます。）
- 「アプリケーションの選択：」で、「名刺ファイリング OCR」を選択すると、[ファイル形式] タブ、[原稿サイズ] タブ、[読取りモード] タブ、および [ファイルサイズ] タブは表示されません。
- 名刺ファイリング OCR を起動すると、[アプリ選択] タブの「アプリケーションの選択：」のアプリケーションが、自動的に「名刺ファイリング OCR」が指定された状態になります。名刺ファイリング OCR を終了すると、もとの指定に戻ります。

名刺を読み取ります

ScanSnap fi-4010CU で名刺のイメージを読み取る方法について説明します。

ここでは、読み取りボタン  を使って名刺を読み取る方法について

説明します。

次のような場合を例に説明します。

読み取る名刺の枚数 : 8 枚
読み取る名刺のイメージ : 片面
読み取る名刺の色数 : カラー
読み込み先フォルダ : デスクトップ



名刺ファイリング OCR を起動して、画面左上の [読み取り] ボタンから読み取りをおこなうこともできます。詳細は、『名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド』を参照してください。



< 準備 >

1. 読み取りボタン  を右クリックして表示されるメニュー

から [設定] を選択します。

「読み取りと保存に関する設定」が表示されます。

2. [アプリ選択] タブの「アプリケーションの選択：」で「名刺ファイリング OCR」を選択します。



タブが [アプリ選択] [原稿サイズ] [読取りモード] の3つになります。



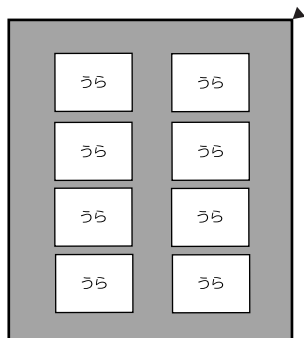
[原稿サイズ] タブと [読取りモード] タブで、「原稿サイズ」、「読取りモード、カラーモード」を変更することができます（68, 70 ページ参照）。
初期設定では、原稿サイズ「A4」、読取りモード「スーパーファイン、カラー」になっています。
（ここでは、初期設定で読み取りを行います。）

3. [OK] ボタンをクリックします。

タブが [読み取りと保存に関する設定] の画面が閉じます。

< 読み取り >

1. スキャナスの原稿カバーを開きます。
2. スキャナスの読み取り面に、名刺を読み取りたい面が下になるようにセットします。



名刺と名刺が重なったり、くっついたりしないように、なるべく間隔を広く取って並べてください。

(左図では名刺を 8 枚セットしていますが、1 ~ 7 枚でも、同様にして読み取ることができます。)



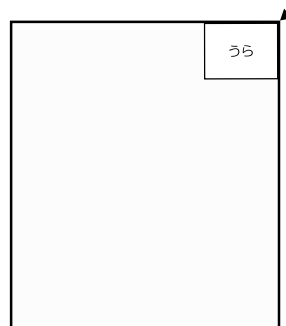
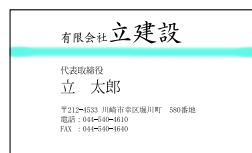
次のような名刺は、この方法で読み取ることができません。

- 両端に渡る濃い色の帯がある名刺
- 縁に濃い色がある名刺

これらの名刺を読み取る場合は、原稿サイズを「名刺」にして、1 枚ずつ読み取ってください。

この場合、名刺は右のようにセットしてください。

(この方法で読み取る場合は、黒い紙は不要です。)



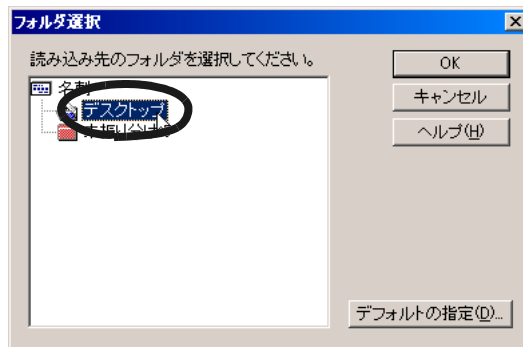
3. 装置に添付されている黒い紙を広げて、名刺の上に乗せます。
(ガラス面全体を覆うようにしてください。)
4. スキャナの中蓋を閉じます。

5. 読み取りボタン  をクリックします。

読み取りが開始されます。

読み取りが終わると「名刺ファイリング OCR」が起動して [フォルダ選択] の画面が表示されます。

6. 読み取った名刺のイメージを保存するフォルダを選択します。
ここでは、「デスクトップ」フォルダを選択します。



7. [OK] ボタンをクリックします。

名刺イメージが読み込まれ、[名刺修正画面] および [操作ガイド 4 (認識結果の文字色について)] のダイアログボックスが表示されます。

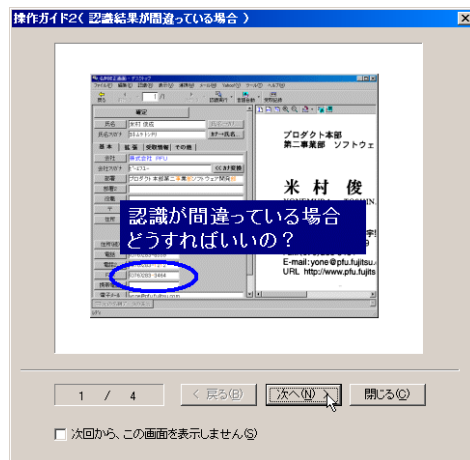
8. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



ガイドの内容を確認しながら、[次へ] ボタンを数回クリックします。ガイドの最後の画面で、[完了] ボタンをクリックします。

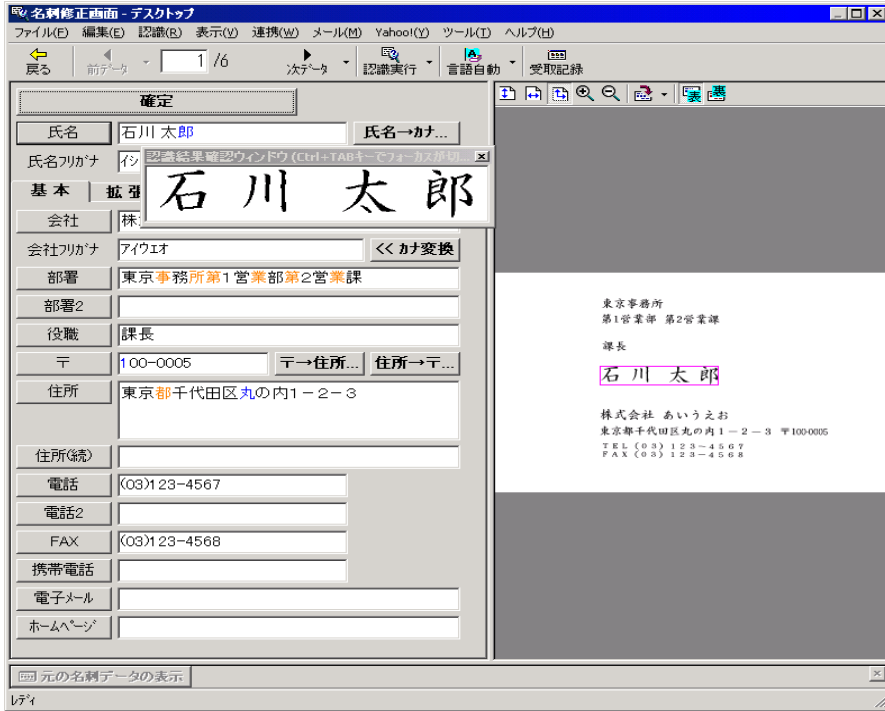
[操作ガイド 4 (認識結果の文字色について)] ダイアログボックスが閉じ、[操作ガイド 2 (認識結果が間違っている場合)] ダイアログボックスが表示されます。

9. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



操作 8. と同様にして、内容確認後、画面を閉じてください。

10. 「名刺修正画面」が表示されますので、読み取った名刺が正しく認識されているか確認します。



画面右側に、読み取った名刺のイメージデータが表示されます。
画面左側に、文字認識した結果が表示されます。

11. 認識結果に間違いがある場合、修正をおこないます。

画面右側の画面イメージに対して文字認識結果が異なる場合、修正をおこなってください。



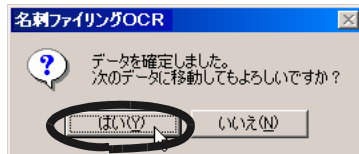
修正方法の詳細については、「**名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド**」の「2.5 名刺データを修正します」を参照してください。

12. 修正が終わったら、[確定] ボタンをクリックします。

名刺データが確定され、認識結果の文字がすべて黒色になります。
次の名刺データを表示するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

13. 次の名刺データを表示して 認識結果を確認する場合は [はい] ボタンを、次の名刺データを表示しない場合は [いいえ] ボタンをクリックします。

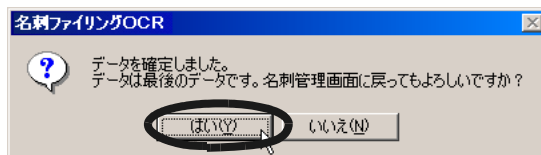
ここでは、[はい] ボタンをクリックして、すべての名刺データの認識結果を確認し、名刺データを確定します。



[はい] ボタンをクリックすると、次の名刺データが表示されます。
認識結果を確認して、[確定] ボタンをクリックします。
[いいえ] ボタンをクリックすると、メッセージが閉じます。

最後の名刺データを確定すると、「名刺管理画面」に戻るかどうかを確認するメッセージが表示されます。

14. [はい] ボタンをクリックします。



名刺修正画面を表示したままにする場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。名刺修正画面から名刺管理画面に戻るときは、ツールバーの [戻る] ボタンをクリックします。

名刺修正画面が閉じ、名刺管理画面に戻ります。

15. 名刺ファイリング OCR を終了する場合は、[ファイル]メニューの[終了]を選択してください。



名刺ファイリング OCR の機能や、使用方法についての詳細は、「名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド」をご覧ください。

既に名刺ファイリング OCR がインストールされていれば、スタートメニューから [プログラム] - [名刺ファイリング OCR] - [ユーザーズガイド] からご覧いただくことができます。(または、装置添付の「セットアップ CD-ROM」の起動画面からご覧いただけます。)

3.8 PDF Thumbnail View の使い方

ScanSnap には、エクスプローラを使用して PDF ファイルをサムネイル表示（縮小表示）するアプリケーション「PDF Thumbnail View」が添付されています。

以下に、「PDF Thumbnail View」の使用方法について説明します。



- 「PDF Thumbnail View」を使用するには、ご使用のパソコンにあらかじめ、添付の Adobe® Acrobat® 6.0 がインストールされている必要があります。
- Acrobat® Reader™ のみインストールされている環境では動作しません。
- 「PDF Thumbnail View」は、「ScanSnap fi-4010CU Driver」をインストールすると、自動的にインストールされます。
(ただし、Windows® 98 及び、Windows® 98 Second Edition の場合は、インストールされません。また、Adobe® Acrobat® 6.0 が Windows® Me をサポートしていないため、「PDF Thumbnail View」は Windows® Me に対応していません。)



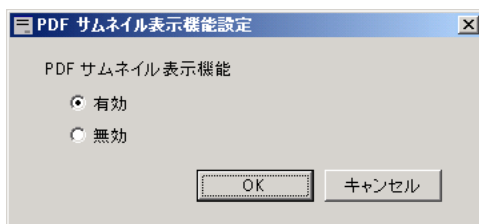
PDF Thumbnail View を起動します

PDF Thumbnail View は、インストール直後には「無効」になっています。使用するためには、まず以下の手順で、設定を「有効」に切り替える必要があります。

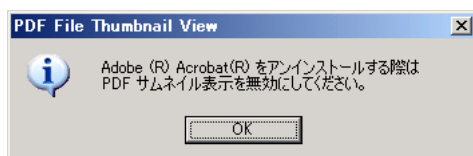
1. [スタート]メニューから、[プログラム]-[ScanSnap Driver]
- [PDF Thumbnail View] - [設定ツール] を選択します。

「PDF サムネイル表示機能設定」の画面が表示されます。

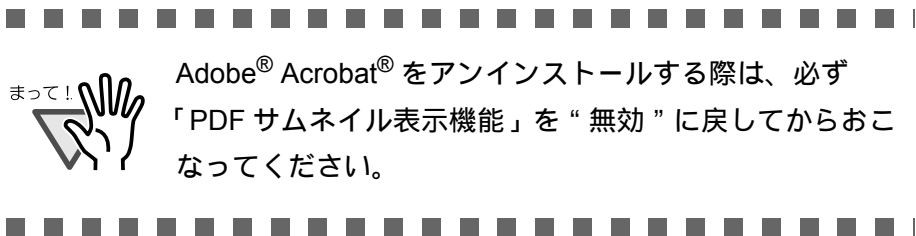
2. 「有効」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



3. 以下の確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。



PDF Thumbnail View が「有効」になります。



PDF ファイルをサムネイル表示します

以下の手順で、PDF ファイルをサムネイル表示（縮小表示）します。

1. エクスプローラを起動します。

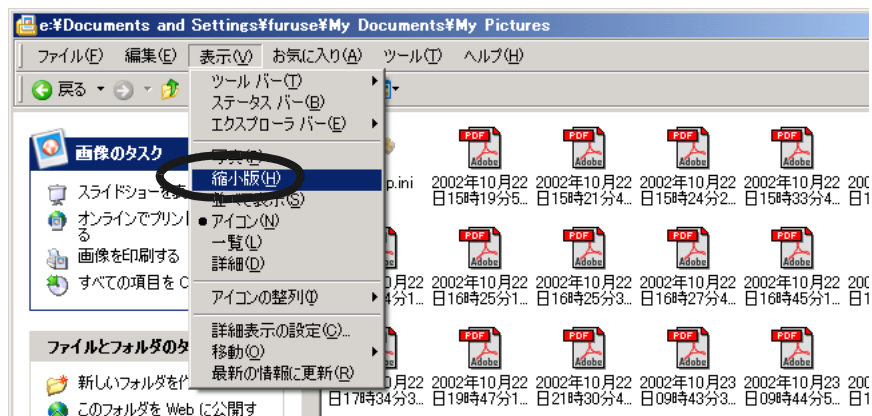
[スタート]メニューを右クリックして、「エクスプローラ」を選択します。

2. PDF ファイルの保存されているフォルダを開きます。

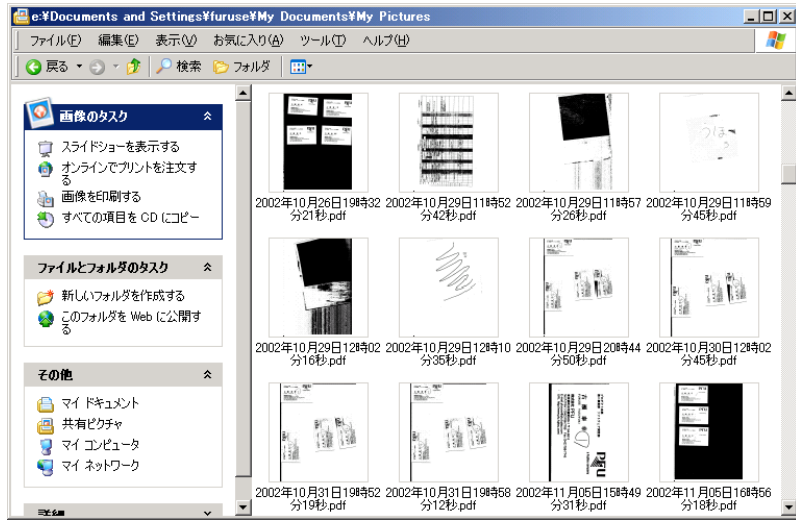
通常、ScanSnap で保存した PDF ファイルは、ScanSnap Monitor - 「読み取りと保存に関する設定」の [保存先] タブで設定した保存先フォルダに保存されます。

(64 ページ参照)

3. [表示]メニューで「縮小版」を選択します。



PDF ファイルがサムネイル表示（縮小表示）されます。



- PDF ファイルのサムネイル表示は、フォルダを開く度に更新されます。
- サムネイル表示の更新処理時に、画面左上に画像が表示されます。
- 1つのフォルダに大量のPDFファイルが存在すると、サムネイル表示に時間がかかる場合があります。
- 複数ページのPDFファイルは、1ページ目のイメージがサムネイル表示されます。
- Adobe® Acrobat® 起動中は、サムネイル表示されません。

第4章



アンインストールするときは

アンインストールとは、インストールでコピーした ScanSnap fi-4010CU のプログラムファイルを削除し、変更したシステムの環境をもとに戻すことです。

この章では、添付プログラムのアンインストール方法について説明しています。

4.1 添付プログラムをアンインストールするときは	96
---------------------------------	----

4.1 添付プログラムをアンインストールするとき

ScanSnap fi-4010CU 用の添付プログラムをアンインストールする場合、次のように操作します。



1. パソコンを起動します。

Windows[®] 2000 または Windows[®] XP をご使用の場合は、“Administrator” の権限（Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition operating system 日本語版の場合は、コンピュータの管理者権限）を持つユーザでログオンしてください。

2. 動作しているアプリケーションをすべて終了させます。

3. スタートメニューから [コントロールパネル] - [アプリケーションの追加と削除] を選択します。

「アプリケーションの追加と削除」の画面が表示され、インストールされているアプリケーションの一覧が表示されます。

4. 削除するアプリケーションを選択します。

ScanSnap fi-4010CU Driver を削除する場合

「ScanSnap fi-4010CU Driver」を選択してください。

「ScanSnap fi-4010CU Driver」を削除すると、「PDF Thumbnail View」も削除されます。

名刺ファイリング OCR を削除する場合

「名刺ファイリング OCR V1.0」を選択してください。

5. [追加と削除] ボタンをクリックします。

「アンインストールの確認」の画面が表示されます。

6. [OK] ボタンをクリックします。



この後、名刺ファイリング OCR の場合、データや実行環境を残すかどうかの確認画面が表示されます。残す場合は、[はい] ボタンをクリック、残さない場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。



アンインストールが実行されます。

7. アンインストールが終了したら、以下の通り [完了] ボタンをクリックして、画面を閉じてください。

ScanSnap fi-4010CU Driver の場合

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して、[完了] ボタンをクリックします。

名刺ファイリング OCR の場合

[完了] ボタンをクリックします。



ご使用のオペレーティングシステム (OS) によっては、画面表示が多少異なる場合があります。各 OS の表示に当たってください。

例：Windows®XP の場合

- ・「アプリケーションの追加と削除」 「プログラムの追加と削除」
- ・「追加と削除」ボタン 「変更と削除」ボタン



第5章



困ったときには

この章では、原稿づまりの対処方法、トラブルの対処方法、および消耗品 / 定期交換品の交換方法について説明します。

5.1 原稿づまりの処理	100
5.2 トラブルと対処	102
5.3 消耗品 / 定期交換部品	111

5.1 原稿づまりの処理

原稿サポート（ADF）から自動給紙で原稿を読み取っているときに原稿が
つまった場合は、次の要領で原稿を取り除いてください。

注意

つまった原稿は無理に引き抜かず、カバー（自動給紙部）を開けて
から取り除いてください。

つまった原稿を取り除くときは、ケガをしないように注意してくだ
さい。

つまった原稿を取り除くときは、ネクタイやネックレスなどがス
キャナ内部に巻き込まれないように注意してください。

ガラス面が高温になっている場合があります。やけどに注意してく
ださい。



.....

自動給紙部は、「6.2 自動給紙部の清掃」（121 ページ）
にある清掃の目安をもとに清掃してください。

.....

1. 原稿サポートの上にある原稿を取り除きます。
2. ADF カバーを手前に引いて開きます。



ADFカバー

3. つままっている原稿を取り除きます。
4. ADF カバーの中央をクリックして、元の位置に戻します。

カチッという音がします。



ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと、原稿づまりや読み込み不良を起こすおそれがあります。

5.2 トラブルと対処




ScanSnap fi-4010CU を使用中に発生するトラブルとその対処方法について説明します。

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。

直らないときは、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにお問い合わせください。

こんなとき	ここをお調べください	対処方法
電源が入らない	電源ケーブルがきちんと接続されていますか？	電源ケーブルを正しく接続してください。
		電源ケーブルを一度抜いてから、再度、接続してください。それでも電源が入らない場合は、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。
画像に縦すじが発生する	自動給紙部の中が汚れていませんか？	「第 6 章 清掃方法」(119 ページ)にしたがって、清掃してください。
画像がずれる / 画像がゆがむ	原稿が原稿サポートにまっすぐセットされていますか？	原稿ガイドを使用して、原稿をまっすぐにセットしてください。

こんなとき	ここをお調べください	対処方法
原稿がフィードされない(途中で止まる)	ピックアップが汚れていませんか?	「6.2 自動給紙部の清掃」(121 ページ)にしたがって、ピックアップを清掃してください。
	搬送路に異物が入っていませんか?	搬送路の異物を取り除いてください(「5.1 原稿づまりの処理」(100 ページ)を参照してください)。
ダブルフィード(注)が多発する 注)ダブルフィードとは、原稿が重なって読み込まれることです。	パッドユニットが汚れていませんか?	「6.2 自動給紙部の清掃」(121 ページ)にしたがって、パッドを清掃してください。
	パッドユニットが消耗していませんか?	「パッドユニットの交換」(113 ページ)にしたがって、パッドユニットを交換してください。
	原稿の枚数が 25 枚を超えていませんか?	セットする原稿の枚数は、25 枚以下にしてください。 「3.2 原稿のセット方法」(41 ページ)にしたがって原稿をセットしてください。
Check ランプが点滅する	点滅回数が 7 回	「ロックを解除します」(28 ページ)を参照して、スキャナのロックを解除してください。
	点滅回数が 2、3、5、6、8 回	スキャナとパソコンの電源を切ります。再度、電源を入れ Check ランプが点滅するか確認します。Check ランプ点滅している場合は、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにご連絡ください。

こんなとき	ここをお調べください	対処方法
<p>読み取りボタン</p>  <p>または、読み取りアイコン  が表示されない</p>	<p>「ScanSnap fi-4010CU Monitor」が起動されていますか？</p>	<p>読み取りボタン、読み取りアイコンがともに表示されない場合は、スタートメニューから [プログラム] - [ScanSnap fi-4010CU Driver] - [ScanSnap fi-4010CU Monitor] を選択し、「ScanSnap fi-4010CU Monitor」を起動してください。</p>
<p>読み取りボタンが表示されない (タスクトレイに  のアイコンが表示される)</p>	<p>USB ケーブルがきちんと接続されていますか？</p>	<p>USB ケーブルを正しく接続してください (USB ハブを使用している場合は、USB ハブの電源を確認してください)。</p>
<p>白い画像が読み取られる / 原稿サポート (ADF) にセットした原稿が読み取られない</p>	<p>ScanSnap fi-4010CU の Check ランプが点灯していませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原稿サポート (ADF) に、きちんと原稿がセットされていますか？ ・ロックスイッチがロックされた状態になっていませんか？ 	<p>「Check ランプが点滅する」 (103 ページ) の対処方法を参照してください。</p> <p>原稿を原稿サポート (ADF) にセットし直してください。「ロックを解除します」 (28 ページ) を参照して、スキャナのロックを解除してください。</p>
<p>白黒で読み取ると画像が黒っぽくなる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿の印刷 (文字) が全体的に薄くありませんか？ ・カラー原稿を白黒で読み取っていませんか？ 	<p>[読取りモード] タブで [オプション] をクリックして「白黒読取りの濃度」 (72 ページ) を薄くして読み取ってください。</p>
<p>原稿まわりが黒く汚れる</p>	<p>「原稿サイズの選択 :」で設定したサイズより小さい原稿を読み取っていませんか？</p>	

エラーメッセージについて

操作中に表示される確認メッセージと、そのメッセージの意味と対処について説明します。ここにはエラーメッセージが表示された場合は、PFU イメージングサービス&サポートセンターまでお問い合わせください (133 ページ)。

圧縮処理中にエラーが発生しました。

- | | |
|----|--|
| 原因 | スキャナから受信したイメージデータを圧縮する処理に失敗しました。受信したデータ内容に誤りがある可能性があります。 |
| 対策 | スキャナの電源再投入をおこない、もう一度読み取りをおこなってください。状況が改善されない場合は、PFU イメージングサービス&サポートセンターまでお問い合わせください (133 ページ)。 |

アプリケーションを選択してください。

- | | |
|----|---|
| 原因 | 追加アプリケーションの設定画面において、アプリケーションの場所が選択されていないため。 |
| 対策 | アプリケーションの場所を選択した後、再度実行してください。 |

イメージの保存先が無効です。

- | | |
|----|---|
| 原因 | イメージの保存先として設定されているフォルダへデータ書き込みができない状態です。フォルダが削除や変名されている可能性があります。または、Windows® 2000 / Windows® XP の場合、書き込み権が無い可能性があります。 |
| 対策 | [読み取りと保存に関する設定] - [保存先] タブ (59 ページ) にて、イメージの保存先の設定を確認してください。 |

原稿サポート（ADF）では名刺サイズの読み取りは行えません。

原因 原稿サポート（ADF）上に原稿を検出しましたが、原稿サイズに名刺サイズが設定されているため読み取りはおこなえません。

対策 ADF から原稿を取り除き、フラットベッド側の原稿台（ガラス面）に正しくセットしてください。

原稿サポート（ADF）に原稿がありません。

原因 給紙方法として ADF が選択されましたが、原稿サポート（ADF）に原稿がありません。

対策 原稿サポートに原稿をセットし直した後、再度読み取りをおこなってください。

原稿づまりです。

原因 スキャナ内で、原稿づまり（JAM）が発生しました。

対策 つまった原稿を取り除き、原稿をセットし直してください。

<システムエラー内容>（0XXXXXXXX）

原因 処理中に Windows システムエラーが発生しました。

対策 表示されるシステムエラーの内容にご対応願います。対応が不可能な場合は、システムを再起動してください。状況が改善されない場合は、PFU イメージング サービス & サポートセンターまでお問い合わせください（133 ページ）。お問い合わせの際には、メッセージ内容と問題発生時の状況もあわせてお伝えください。

そろそろ消耗品の交換が必要な時期です。

原稿づまり、またはダブルフィードが頻発するようであれば、早めに原稿給紙部にあるパッドを交換して下さい。

交換方法については、装置の取扱説明書をご参照ください。

原因 消耗品（パッドユニット）の交換時期がきました。

対策 「5.3 消耗品 / 定期交換部品」（111 ページ）をご参照の上消耗品（パッドユニット）を交換してください。

スキャナから不正な値を受信しました。

- 原因 イメージスキャナとの通信中に不正な値を受信しました。
- 対策 スキャナの電源再投入をおこなってください。状況が改善されない場合は、PFU イメージング サービス&サポートセンターまでご連絡ください (133 ページ)。

スキャナが、他のユーザ環境で使用しています。

- 原因 Windows®XP の場合、他のユーザ環境で ScanSnap fi-4010CU Monitor を実行中にユーザ切り替えを行いました。
- 対策 ユーザを切り替えてご使用になる場合は、他のユーザ環境の ScanSnap fi-4010CU Monitor を終了してください。

スキャナが見つかりません。電源が入っているか、ケーブルが外れていないか、もしくは他のアプリケーションで使用していないかを確認してください。

- 原因 スキャナの電源が切断されたか、ケーブルが取り外されたか、もしくは他のアプリケーションで使用している可能性があります。
- 対策 スキャナの電源が入っているか、ケーブルが外れていないかを確認してください。
もしくは他のアプリケーションで使用している場合は、そのアプリケーションを終了させてください。

スキャナ内部のタイムアウトです。

- 原因 スキャナ内部でタイムアウトエラーが発生しました。
- 対策 スキャナの電源再投入をおこなってください。状況が改善されない場合は、PFU イメージング サービス&サポートセンターまでご連絡ください (133 ページ)。

スキャナに異常が検出されました。

- 原因 スキャナに装置異常が検出されました。
- 対策 スキャナの電源再投入をおこなってください。状況が改善しない場合は、PFU イメージング サービス&サポートセンターまでご連絡ください (133 ページ)。

スキャナの電源が切断されました。
電源を投入して、再度、読み取りを実行してください。

原因 スキャナの電源が切断されました。

対策 電源を再投入してください。

すべて白紙ページでした。

原因 読み取った原稿がすべて白紙であったため、ファイルは保存されませんでした。

対策 ファイルを保存する場合は、白紙ではない原稿を読み込ませるか、または「白紙ページを自動的に削除します」(72 ページ)のチェックを OFF にして、再度実行してください。

選択アプリケーションの起動に失敗しました。

原因 選択アプリケーションが正しくインストールされていないため、起動に失敗しました。

対策 選択アプリケーションが正しくインストールされているかを確認した後、再度実行してください。

先頭文字列に次の文字は使用できません。再度指定してください。

¥ / : , ; * ? " < > | 半角空白

原因 ファイル名の先頭文字列に使用できない文字が指定されました。

対策 [読み取りと保存に関する設定] - [保存]タブ(59 ページ)にて、ファイル名の設定を確認してください。

白紙ページの削除処理中にシステムとの通信で異常が検出されました。

原因 白紙ページの削除処理中に、システムとの通信処理で異常が発生しました。

対策 「白紙ページを自動的に削除します」(72 ページ)のチェックを外し、システムを再起動した後、読み取りをおこなってください。それでも、状況が改善されない場合は、PFU イメージング サービス & サポートセンターまでお問い合わせください(133 ページ)。

パソコンのメモリが不足です。

- 原因** 読み取りのために使用するメモリが足りません。GDI メモリを多く消費するアプリケーションが動作していたり、バックグラウンドで動作するプログラムや、登録されているデバイスドライバの数により、メモリが不足していることが考えられます。
- 対策** 他のアプリケーションを終了させるなど、利用可能な空きメモリを確保してから、再度読み取りを試みてください。

表示名を設定してください。

- 原因** 追加アプリケーションの設定画面において、アプリケーションの表示名が設定されていないため。
- 対策** アプリケーションの表示名を設定して、再度実行してください。

複数台の ScanSnap fi-4010CU が接続されています。

- 原因** システムに、2 台以上の ScanSnap fi-4010CU が接続されています。
- 対策** ScanSnap fi-4010CU Monitor は複数台の ScanSnap fi-4010CU をサポートしていません。システムに接続する ScanSnap fi-4010CU は 1 台でご利用ください。

未定義のエラー (0xXXXXXXXX) が発生しました。

- 原因** 処理中に未定義のプログラムエラーが発生しました。
- 対策** PFU イメージング サービス&サポートセンターまでお問い合わせください(133 ページ)。お問い合わせの際には、メッセージ内容と問題発生時の状況もあわせてお伝えください。

ユーザ要求により、処理を中断しました。

- 原因** [イメージ読み取りとファイル保存] - [中止] ボタンがクリックされました。
- 対策** ADF に原稿が残っている場合、その状態から読み取りを再開することはできませんので、原稿を取り出してください。

読取動作中にスキャナの電源が切断されたか、インターフェースケーブルが、取り外された可能性があります。そのまま使い続けると、システムが不安定になる可能性がありますので、システムを再起動してください。

- 原因 Windows®XP において、読取動作中にスキャナの電源が切断されたか、インターフェースケーブルが、取り外された可能性があります。
- 対策 システムを再起動するとともにスキャナの電源再投入をおこなってください。

“ JPEG ” 形式の場合、Acrobat® を起動しません。

- 原因 ファイル形式に、“ JPEG ” が選択されている場合は、Adobe® Acrobat®、または Adobe® Reader® (Acrobat® Reader™) が起動できません。
- 対策 Adobe® Acrobat®、または Adobe® Reader® (Acrobat® Reader™) を起動する場合は、ファイル形式を “ PDF ” にしてください。なお、読み取ったファイルは [保存] タブ - 「イメージの保存先」(64 ページ) で設定されている場所に保存されています。

5.3 消耗品 / 定期交換部品

消耗品 / 定期交換部品の交換について説明します。



火災・感電

本装置の消耗品を交換する場合は、電源を切ってから AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。

消耗品 / 定期交換部品の番号と交換周期

消耗品 / 定期交換部品の型名と交換周期の目安を、次に示します。交換時期がきましたら、パッドユニットを交換してください。パッドユニットのご購入については、以下のホームページを参照していただくか、あるいは富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://www.pfu.fujitsu.com/sales/snap/file/spec.html>

富士通コワーコ株式会社

TEL: 03-3342-5375

<http://www.coworco.fujitsu.com/op/options.htm>

No.	品名	型名	交換周期(目安)
1	パッドユニット	0961140	2万枚または1年ごと

交換周期は、A4 上質 64g / m² (55kg / 連) 原稿を使用した場合の目安です。使用する原稿によって交換周期が異なります。当社指定の消耗品 / 交換部品以外は使用しないでください。




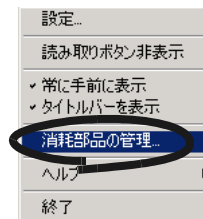
以下の手順で、消耗部品の、交換の目安および使用回数を知ることができます。

ScanSnap fi-4010CU Monitor の表示が、読み取りボタンとアイコン表示の場合に分けて説明します。

読み取りボタンの場合



1. パソコン画面の  ボタンを右クリックします。
2. 表示されたメニューから [消耗部品の管理] をクリックします。

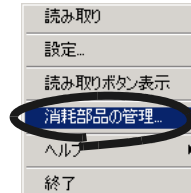


消耗部品の使用回数を表示している画面（「消費部品の管理」の画面）が表示されます。



アイコン表示の場合

1. タスクトレイの **S** のアイコンを右クリックします。
2. 表示されたメニューから [消耗部品の管理] をクリックします。



消耗部品の使用回数を表示している画面（「消耗部品の管理」の画面）が表示されます。



パッドユニットの交換

パッドユニットの交換方法を、以下に示します。

1. 原稿サポートに原稿がある場合は原稿を取り除きます。

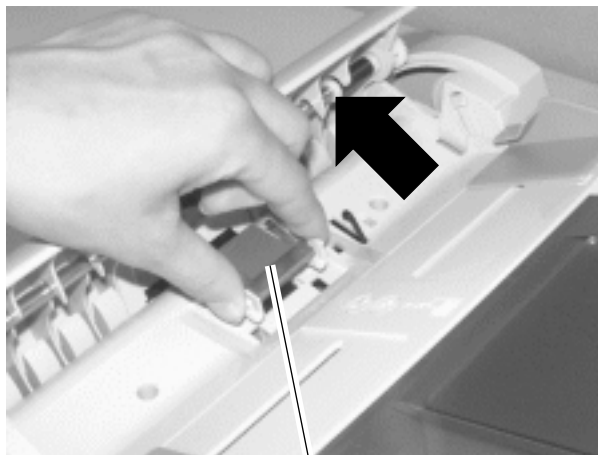
2. ADF カバーを手前に引いて開きます。



ADFカバー

3. パッドユニットを取り外します。

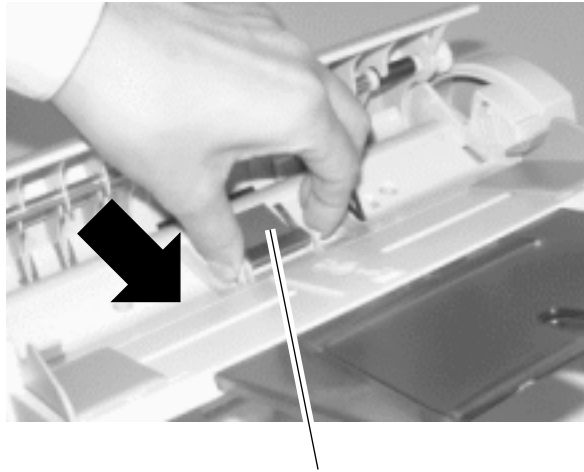
指でパッドユニットの両側の留め具を押さえ、パッドユニットを取り外します。



パッドユニット

4. 新しいパッドユニットを取り付けます。

新しいパッドユニットを取り付ける場合は、指でパッドユニットの留め具の両側を持ち、パッドユニットホルダーにのせて、留め具の上を指で軽く押さえます。このとき、パチッと音がします。



パッドユニット




パッドユニットが完全に取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

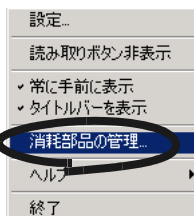
5. ADF カバーの中央をクリックして、元の位置に戻します。

カチッと音がします。

5


困ったときには

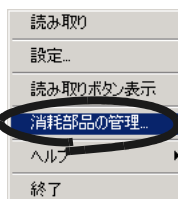
-
6. パソコン画面の  ボタンを右クリックし、表示されたメニューから、[消耗部品の管理] を選択します。



「消耗部品の管理」の画面が表示されます。



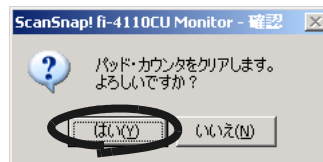
ScanSnap fi-4010CU Monitor がアイコン表示の場合、タスクトレイの  のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから、[消耗部品の管理] を選択します。



7. 「消耗部品の管理」の画面で [クリア] ボタンをクリックします。



8. 次のダイアログボックスが表示されますが、そのまま [はい] ボタンをクリックします。



パッド使用回数が 0 になります。



第 6 章

清掃方法

この章では、ScanSnap fi-4010CU の清掃方法について説明します。



火災・感電

本装置を清掃する場合は、電源を切り AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。

6.1 装置表面および原稿サポートの清掃	120
----------------------------	-----

6.2 自動給紙部の清掃	121
--------------------	-----

6.1 装置表面および原稿サポートの清掃

装置表面および原稿サポートは、乾いた布、少量のクリーナ F1（イソプロピルアルコール）または中性洗剤を浸した布で清掃します。
クリーナ F1 のご購入については、以下のホームページを参照していただくか、あるいは富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://www.pfu.fujitsu.com/sales/snap/file/spec.html>

富士通コワーコ株式会社

TEL: 03-3342-5375

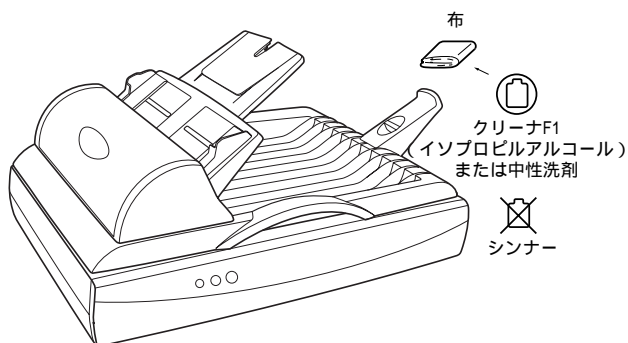
<http://www.coworco.fujitsu.com/op/options.htm>

品名	商品番号	出荷単位	備考
クリーナ F1	0631150	1 本	容量：100ml



まって！

- シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 清掃中に、内部に水分が入らないように注意してください。
- エアスプレーは使用しないでください。ホコリなどが装置内に浸入して、故障や装置異常の原因になる場合があります。



6.2 自動給紙部の清掃

自動給紙部（装置内部）の清掃は、目安として 1000 枚読み取りごとにおこなってください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。たとえば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。

自動給紙部の清掃は、以下の要領で実施してください（次ページの図を参照してください）。

⚠ 注意

装置使用時は、内部の自動給紙ガラス面が高温になります。内部の清掃をおこなう場合は、電源を切ってから AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、15 分以上待ってから清掃をおこなってください。



- 装置内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- エアスプレーは使用しないでください。ホコリなどが装置内に浸入して、故障や装置異常の原因になる場合があります。

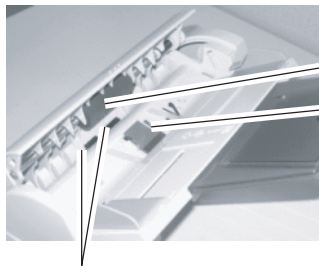


1. ADFカバーを手前に引いて開きます。



ADFカバー

2. 乾いた布、またはイソプロピルアルコールを浸した布で、以下の箇所を清掃します。



ピックアップローラ

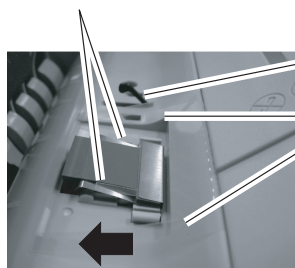
パッドユニット

プラスチックローラ

• パッドユニット

灰色のパッド部分を、右（原稿サポート側）から左に向かって（矢印の方向）清掃します。このとき、ピックアップバネ、マイラーシート、センサーレバーに引っかからないように注意してください。

ピックアップバネ



センサーレバー

マイラーシート

- **ピックアップローラ**

ローラの表面をいためないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、清掃を十分おこなってください。

- **プラスチックローラ**

ローラの表面に傷つけないように、軽く清掃します。特に黒い異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、清掃を十分おこなってください。

3. ADF カバーの中央をクリックして、元の位置に戻します。



元の位置に戻したときに、ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと原稿づまりや読み込み不良を起こすおそれがあります。



付録 A

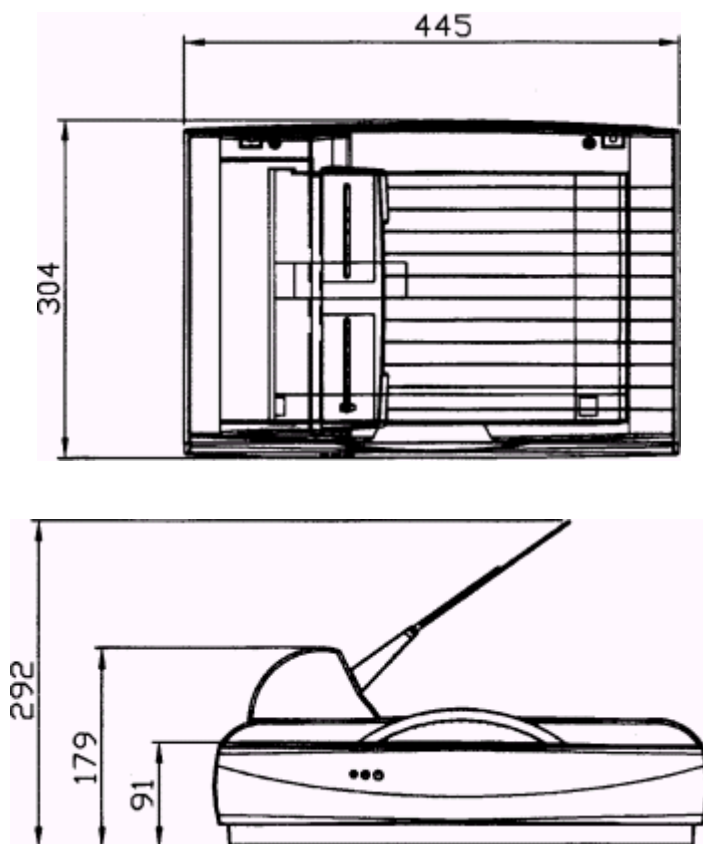
設置諸元

本装置の設置諸元は、次のとおりです。

項目		仕様		
外形寸法 (mm) (注)	幅	奥行	高さ	
	445	304	179	
重量 (kg)	4.9			
入力電源	電圧	100V		
	相数	単相		
	周波数	50 / 60Hz		
消費電力	稼動時	20W 以下		
	休止時	7W 以下		
温度・湿度許容範囲	装置状態	稼動時	休止時	保管運搬時
	温度 ()	15 ~ 35	-10 ~ 60	-10 ~ 60
	湿度 (%)	30 ~ 80	20 ~ 80	20 ~ 80
サポート期間	3年			

A

注) 外形寸法



索引



A

AC アダプタ用コネクタ	4
ADF カバー	3
ADF ケーブル用コネクタ	4
Adobe® Acrobat® のインストール	9

C

Check ランプ	3
-----------	---

F

fi-4010CU とパソコンを接続します 27	
fi-4010CU の接続方法	5

J

JPEG	67
------	----

P

PDF	67
PDF Thumbnail View	90
Power ランプ	3

R

Ready ランプ	3
-----------	---

S

ScanSnap fi-4010CU インストーラ	14
---------------------------	----

U

USB 用コネクタ	4
-----------	---

あ

圧縮率	73
アプリケーションの選択	60
アプリ選択	60
アンインストール	95

い

イメージの保存先	64
インストールします	7
インストールする前に	7

う

裏写りを低減	72
--------	----

え	
エラーメッセージについて	105

お	
オプション	71

か	
各種ケーブル類を接続します	30
各部の名称	3
画像データのサイズ	74
カラーモードの選択	71
カラー読み取り	71

け	
原稿押さえ	4
原稿ガイド	3
原稿カバー	3, 4
原稿サイズ	68
原稿サイズの選択	68
原稿サポート	3
原稿サポートと原稿ストッパを 取り付けます	29
原稿サポート (ADF) から読み取り できる原稿	49
原稿サポート (ADF) に原稿をセット する場合	42
原稿ストッパー	3
原稿台	4

原稿づまりの処理	100
原稿のセット方法	41
原稿の読み取り方法	52

こ	
高速読み取り	72
困ったときには	99

さ	
サムネイル表示	92

し	
自動 (カラー / 白黒自動識別)	71
自動給紙部	3
自動給紙部の清掃	121
消耗品 / 定期交換部品	111
白黒読み取り	71
白黒読取りの濃度	72

す	
スーパーファイン	70

せ	
清掃方法	119
接続方法	5
設置諸元	125

そ		ふ	
操作の流れ	38	ファイル形式の選択	67
た		ファイルサイズ	73
タイトルバー	79	ファイル名の設定	65
つ		ファイル形式	67
追加と削除	62	ファイン	70
て		フラットベッドに原稿をセットする 場合	45
電源スイッチ	4	め	
添付プログラムをアンインストール するとき	96	名刺の読み取り	82
添付プログラムをインストールします	13	名刺の読み取り方法	81
と		よ	
トラブルと対処	102	読み取り設定を変更する	58
の		読み取りできる原稿	49
ノーマル	70	読み取りと保存に関する設定 ..	59
は		読み取りボタンのタイトルバーを 非表示にします	79
白紙ページを自動的に削除	72	読み取りボタンをアイコン表示します	75
パッドユニットの交換	113	読み取りボタンを移動させます .	80
		読み取りボタンを常に手前に表示 します	78
		読取りモード	70
		れ	
		レター	49

ろ

ロックスイッチ	28
ロックを解除します	28

修理・問合せについて



当社では、お客様に安心して ScanSnap fi-4010CU をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

購入時にご加入いただく契約サービスと、必要な時にその都度ご利用いただけるスポットサービスによりお客様を強力にバックアップいたします。

契約サービス

契約サービスには、以下のサービスメニューがあります。

定額訪問修理サービス

機器の故障発生時には、直ちにサービスマンがうかがい、迅速で確実な修理作業をおこないます。メーカー直接保守による高度な技術と迅速な保守対応をおこないます。全国サービスネットによる迅速な保守対応をおこないます。料金については、ホームページを参照してください。

スポットサービス

スポットサービスには、以下のサービスがあります。

センドバック修理サービス

修理窓口まで機器を持ち込んで頂き修理をおこないます。

センドバック修理サービス	持込基本料金：技術料＋部品費（実費） * 送料：発送元負担
引き取り修理サービス（付加）	指定日に修理機を引取りします。引き取り料金がかかります。
代替機サービス（付加） *1 *2	修理中代替機を貸し出します。（引き取りと併用）代替機貸し出し料金がかかります。
キャンセル料	持ち込み診断後、交換部品が高価なため修理をキャンセルする場合などは、キャンセル料がかかります。

*1 代替機については、同一機種ではなく、同等機能をもつ機種となることがあります。

*2 代替機サービスは、引き取りサービスとの併用でのみご利用できません。

代替機サービスののみのご利用はできません。ご了承ください。

料金については、ホームページを参照してください。

スポットサービスの場合の故障・修理、および各種お問合せ	
受付窓口	PFU イメージングサービス & サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	0120-37-9089 042-788-7746 (携帯電話からおかけの場合)
受付時間	月～金曜日 9:00～12:00、13:30～17:00 (土・日・祝祭日・当社休業日を除く)
ホームページ	http://www.pfu.fujitsu.com/imaging/

なお、本サービス内容は、予告なく変更される場合があります。
 詳細につきましては、当社ホームページでご確認いただくか、または PFU
 イメージングサービス & サポートセンターまでお問合せください。

- ・本製品の修理はお客様自身でおこなわないでください。
- ・本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。
- ・本製品の修理部品の供給期間は製造中止後 5 年間です。

ScanSnap fi-4010CU 取扱説明書

P3PC-E717-01

発行日 2003年9月

発行責任 株式会社 PFU

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責任を負いません。
無断転載を禁じます。
落丁、乱丁はお取り替えいたします。